

宮城畜試
N0.7- 2
資 料

令和 7 年度

宮城県畜産試験場年報

2026年6月

宮 城 県 畜 産 試 験 場

は し が き

この年報は、宮城県畜産試験場において、
令和7年度に実施した業務の概要についてま
とめたものであり、関係各位の参考になれば
幸いに存じます。

令和8年6月

宮城県畜産試験場

場 長 中 條 満

目 次

I 試験研究の展望

1. 試験研究の実施概要	3
2. 試験研究課題一覧	5

II 試験研究の紹介

1. 乳用牛のベストパフォーマンス発揮に向けた飼養管理手法の確立	9
2. 移行乳（TRM）の部分給与による哺育コスト削減, 増体および疾病予防への影響	9
3. DNA 多型マーカーと家畜の生産形質及び遺伝的疾患等との関連に関する研究（牛）	9
4. 効率的な黒毛和種雄牛造成とその活用法に関する研究	9
5. デジタル技術による仙台牛のプレミアム化プロジェクト	10
6. 牛の受精卵移植技術の実証	10
7. 哺乳動物細胞の乾眠に関する基礎的研究	10
8. 機能性関与物質による黒毛和種凍結精液の安定的生産	10
9. 優良種豚供給体制の確立	10
10. DNA 多型マーカーと家畜の生産形質及び遺伝的疾患等との関連に関する研究（豚）	10
11. 開放型育種によるデュロック種造成試験	11
12. 薬剤削減のための豚腸－肺免疫連関実証事業	11
13. 飼料作物・牧草適応品種の選定	11
14. 子実用トウモロコシを導入した高収益・低投入型ブロックローテーション体系の構築	11
15. 気候リスク対応飼料生産技術実証事業	11
16. 気象変動に対応した飼料作物の栽培	11
17. 除染後の牧草地における草地管理技術の確立	12
18. 特殊肥料等入り指定混合肥料のほ場での効果検証	12
19. その他	12

III 研究発表、広報、普及活動および研修等

1. 職員の研究発表一覧	15
2. 広報・普及活動（講習会・研修会）	16
3. 会議関係	18
4. 出版物	20
5. 研修	21
6. 普及に移す技術、参考資料	21
7. 畜産試験場成果報告会	22

Ⅳ 業務の概要

1. 家畜の飼養状況	26
2. 飼養種畜名簿	28
3. 生産物の状況	46
4. 牧草・飼料作物の生産	47
5. 気象経過	49

Ⅴ 総 務

1. 沿革	53
2. 機構	55
3. 会計	57
4. 県有財産	60

I 試 験 研 究 の 展 望

1. 試験研究の実施概要

(1) 酪農肉牛部

令和7年度に実施した試験研究は、乳牛チーム2課題、肉牛チーム4課題、バイオテクノロジー研究チーム5課題（肉牛チーム共通2課題含む）である。

乳牛チーム関係では、「乳用牛のベストパフォーマンス発揮に向けた飼養管理手法の確立」において、ICT機器を活用した疾病検知の検証では、重度症例での検知率は高いものの、軽・中度では人的検知を補完する形での活用が重要であることが示された。繁殖管理では、ICT機器と人的観察の併用により、授精回数の減少や受胎日数の短縮が期待できる結果となった。また、子牛への移行乳初乳製剤の2週間延長給与により、ルーメン発達の指標となる腹胸比が向上し、抗病性向上への寄与が示唆された。

肉牛チーム関係では、「肉用種雄牛の検定」において、直接検定から「宮茂紀」を現場後代検定牛に選定し、現場後代検定の結果から「華福久」を基幹種雄牛に選抜した。ゲノミック評価の研究では、訓練群の規模拡大により育種価推定が高い精度（相関係数0.9以上）で行えることを確認し、農家効果を分離した評価の妥当性を検証した。また、デジタル技術を活用した評価では、**新細かさ指数（NFI）に種雄牛間の遺伝的差異が認められ、新たな改良指標としての可能性が示された。早期肥育試験では、食味において慣行肥育と差がないことが示唆された。

バイオテクノロジー研究チーム関係では、「牛の受精卵移植技術の実証に関する研究」において、ヨウ化銀を用いた自動植氷ストローを検証した結果、手動植氷と同等の受胎成績が得られ、凍結操作の省力化が可能であることが判明した。また、

精子DNA損傷評価において簡易コメットアッセイ法の有効性を確認した。凍結精液への5-アミノレブリン酸（5-ALA）添加では、精子運動性が向上することを明らかにした。

(2) 種豚家さん部

令和7年度に実施した試験研究は、原種豚チーム3課題、養豚家さんチーム2課題（両チーム共通1課題含む）で、うち新規課題は1課題である。

種豚家さん部共通課題である「優良種豚供給体制の確立」では、系統豚「しもふりレッド」の能力調査や肥育試験を行い、系統造成時の能力が概ね維持されていることを確認するとともに、雄7頭、雌25頭、精液4,510本を配布し県内養豚振興を図った。種豚「ミヤギノL2」は、令和8年度に配布を終了するため規模縮小過程にあるが、能力調査や抗病性の比較調査を行い育成雌の肢蹄評価が向上していることや、高い抗病性を維持していることを確認した。

原種豚チーム関係では、「DNA多型マーカーと家畜の生産形質及び遺伝的疾患等との関連に関する研究」において、免疫関連遺伝子NLRP3多型（AG型）が一日平均増体量や12週齢時の鼻汁中IgA濃度を有意に高めることを確認した。このことから、NLRP3多型は粘膜免疫の成熟及び免疫成熟後の免疫応答の強度に影響する可能性が示唆された。

「薬剤削減のための豚腸-肺免疫連関実証事業」では、離乳子豚へのワカメ粉末と乳酸菌培養液の給与が腸内免疫に好影響を与える可能性が示唆された。

養豚家さんチーム関係では、新規課題「開放型育種によるデュロック種造成試験」を開始し、現在、種豚や精液を配布しているデュロック種系統豚「しもふりレッド」の優れた肉質を維持しつつ、増体能

力を高めた後継豚の造成試験計画を策定した。一日増体量の増加等の改良形質を定め、基礎集団の規模や改良に必要な世代数の推定などを行った結果、適切な基礎集団（雄 6 頭、雌 24 頭）と世代数（5 世代）を設定することができた。

（３） 草地飼料部

令和 7 年度に実施した試験研究は、草地飼料チーム 5 課題、環境資源チーム 2 課題（両チーム共通 1 課題含む。）であった。

草地飼料部関係の共通課題である、「除染後の牧草地における草地管理技術の確立」において、放射性物質の移行低減技術を検討した。ゼオライトの施用効果については、今年度の試験条件下では判然としなかった。除染後牧草地での堆肥（2t/10a）の施用が牧草収量の増加と土壌中カリウム収支の改善に有効であり、放射性セシウムの吸収抑制に寄与することを確認した。

草地飼料チーム関係では、「飼料作物・牧草適応品種の選定」において、子実用トウモロコシの極早生「パイオニア 93 日」「ネオデントエスパス 95」、早生「パイオニア 108 日」を奨励品種として推薦することとした。オーチャードグラスでは、利用 2 年目の調査を実施し、極早生品種「まきばゆうか」、中生品種「きよは」が標準品種と同等以上の成績となった。「子実用トウモロコシを導入した高収益・低投入型ブロックローテーション体系の構築」において、収穫適期経過後の子実中フモニシン濃度推移及び早晚性と子実収量の関係について検証した。「気象変動に対応した飼料作物の栽培」において、初冬期播種（フロストシーディング）が県内では不安定な技術であることを確認し、ワルナスビ防除では、塩素酸塩粒剤処理でも根絶には至らなかった。

環境資源チーム関係では、「堆肥の利用拡大に向けた「特殊肥料等入り指定混合肥料のは場での効果検証」において、キャベツの栽培試験を実施し、化成肥料と同程度の収量が得られることを実証した。特に、緩効性肥料を配合したペレット型は窒素の溶出が緩やかであり、追肥回数の削減による省力化の可能性が示された。

2 試験研究課題一覧

(1) 家畜関係

課 題 名	予算区分	試験期間	担当部・チーム
1. 乳用牛のベストパフォーマンス発揮に向けた飼養管理手法の確立	県単受託	令5～令9	酪農肉牛部・乳牛チーム
2. 移行乳（TRM）の部分給与による哺育コスト削減, 増体および疾病予防への影響	受 託	令7	酪農肉牛部・乳牛チーム
3. DNA多型マーカーと家畜の生産形質及び遺伝的疾患等との関連に関する研究(牛)	県 単	平11～	酪農肉牛部・肉牛チーム
4. 効率的な黒毛和種雄牛造成とその活用に関する研究	県 単	平15～	酪農肉牛部・肉牛チーム ・バイオテクノロジー研究チーム
5. デジタル技術による仙台牛のプレミアム化プロジェクト	県 単	令7～令8	酪農肉牛部・肉牛チーム
6. 牛の受精卵移植技術の実証	県 単	昭58～	酪農肉牛部・ ・バイオテクノロジー研究チーム
7. 哺乳動物細胞の乾眠に関する基礎的研究	受 託	令5～令7	酪農肉牛部・ バイオテクノロジー研究チーム
8. 機能性関与物質による黒毛和種凍結精液の安定的生産	受 託	令7	酪農肉牛部・ バイオテクノロジー研究チーム
9. 優良種豚供給体制の確立	県 単	平21～	種豚家さん部・原種豚チーム ・養豚家さんチーム
10. DNA多型マーカーと家畜の生産形質及び遺伝的疾患等との関連に関する研究(豚)	県 単	平8～	種豚家さん部・原種豚チーム ・養豚家さんチーム
11. 開放型育種によるデュロック種造成試験	県 単	令7～令13	種豚家さん部・原種豚チーム ・養豚家さんチーム
12. 薬剤削減のための豚腸－胚免疫連関実証事業	受 託	令6～令8	種豚家さん部・原種豚チーム

(2) 草地飼料作関係

課 題 名	予算区分	試験期間	担当部・チーム
1. 飼料作物・牧草適応品種の選定	県単受託	昭 57～	草地飼料部・草地飼料チーム
2. 子実用トウモロコシを導入した高収益 ・低投入型ブロックローテーション 体系の構築	受 託	令 5～令 7	草地飼料部・草地飼料チーム
3. 気候リスク対応飼料生産技術実証事業	受 託	令 7～令 9	草地飼料部・草地飼料チーム
4. 気象変動に対応した飼料作物の栽培	県 単	令 3～令 7	草地飼料部・草地飼料チーム
5. 除染後の牧草地における草地管理技術 の確立	県単受託	令 5～令 7	草地飼料部・草地飼料チーム ・環境資源チーム
6. 特殊肥料等入り指定混合肥料のほ場で の効果検証	県 単	令 7～令 9	草地飼料部・環境資源チーム

(3) その他

課 題 名	予算区分	試験期間	担当部・チーム
1. 肉用種雄牛の検定	県 単	昭 55～	酪農肉牛部・肉牛チーム

Ⅱ 試 験 研 究 の 紹 介

1. 乳用牛のベストパフォーマンス発揮に向けた飼養管理手法の確立

乳用牛の疾病予防及び繁殖効率の向上を目的に、ICT 機器と人的観察を併用した飼養管理の検証を行った。

疾病管理では、ICT 機器は重症例の検知に優れる一方、軽・中度症例や局所症状では人的検知が先行する傾向があり、両者を補完的に活用する重要性が示された。

繁殖管理では、ICT 機器と人的観察を併用することで、人単独観察よりも授精回数の減少や受胎日数の短縮が期待できる結果となった。

子牛への初乳製剤給与の検証では、移行乳初乳製剤を 2 週間延長給与した結果、ルーメン発達を反映する体型指標（腹胸比）が有意に向上し、疾病発生回数も抑制される傾向が確認された。

※一部受託試験が含まれており、契約の関係で成果の公表時期・方法について制約があるため当該部分の紹介略

2. 移行乳(TRM)の部分給与による哺育コスト削減、増体及び疾病予防への影響

※受託試験の契約で、成果の公表時期・方法について制約があるため紹介略

3. DNA多型マーカーと家畜の生産形質及び遺伝的疾患等との関連に関する研究(牛)

ゲノミック育種価(GEBV)の推定精度向上を目的に、訓練群の規模拡大と農家効果のモデルへの影響について検討した。

その結果、すべての枝肉形質において相関係数 0.9 以上の非常に高い推定精度が得られることを確認した。また、モデルに農家効果を組み込むことで、飼養管理による非

遺伝的変動を排除し、より純粋な遺伝的能力を反映した評価が可能であることが示唆された。

4. 効率的な黒毛和種種雄牛造成とその活用法に関する研究

種雄牛の造成・選抜には、長い期間と多くの費用を要する。そのため、子牛市場の体尺測定値、食肉市場の産肉成績、さらに体外授精技術を組み合わせることにより、短期で効率的な種雄牛能力評価法について検証した。

現場後代検定第 7 回から第 20 回までの検定情報に基づきオレイン酸等の遺伝的パラメータを算出した。

早期肥育牛を用いた官能評価では、慣行肥育牛と食味（うまみ、やわらかさ等）において有意な差がないことが実証された。

体外受精卵産子を用いた評価では、候補種雄牛「華福久」が BMS No.11、肉質等級 A5・A4 率 100%の優れた成績を示し、基幹種雄牛に選抜された。

5. デジタル技術による仙台牛のプレミアム化プロジェクト

脂肪交雑の形状（小ザシ）を客観的に評価するため、画像解析データを用いたゲノミック評価の実用化を検討した。

新細かさ指数(NFI)等の遺伝的パラメータを推定した結果、NFIにおいて種雄牛間に有意な遺伝的差異が認められ、新たな改良指標としての有効性が示された。

6. 牛の受精卵移植技術の実証

凍結操作の省力化を目的に、ヨウ化銀を用いた自動植氷ストローによる受胎成績を調査した。

体内胚および体外胚（OPU 胚）を用いた移植試験の結果、自動植氷は手動植氷と同等の受胎率（体内胚 42.8%、体外胚 53.8%）を示し、現場での凍結作業を大幅に省力化できることが判明した。

7. 哺乳動物細胞の乾眠に関する基礎的研究

※受託試験の契約で、成果の公表時期・方法について制約があるため紹介略

8. 機能性関与物質による黒毛和種凍結精液の安定的生産

※受託試験の契約で、成果の公表時期・方法について制約があるため紹介略

9. 優良種豚供給体制の確立

国内外の産地間競争に打ち勝ち、養豚主産地としての本県の生産体制を確固たるものにするため、発育性・産肉性及び肉質に優れた系統豚「しもふりレッド（デュロック種）」と繁殖性及び抗病性に優れた種豚「ミヤギノ L 2（ランドレース種）」の維持・増殖を行い、県内養豚農家へ配布した。

しもふりレッドは精液 5, 587 本、種豚 45 頭を配布し、優れた肉質能力が維持されていることを確認した。

ミヤギノ L 2 は、配布終了に向けた規模縮小過程にあるが、依然として高い抗病性（MPS スコア）と繁殖性能を維持しており、もみ殻パドックによる肢蹄保護効果も継続して確認された。

10. DNA 多型マーカーと家畜の生産形質及び遺伝的疾患等との関連に関する研究（豚）

ランドレース種種豚「ミヤギノ L 2」につ

いて、出現する遺伝的疾患や生産形質に関連するといわれる DNA マーカーの多型を調べ、各形質との関連を調査した。

免疫関連遺伝子 NLRP3 等の多型と生産形質の関連を調査した結果、NLRP3 遺伝子型が AG 型の個体は、AA 型と比較して一日平均増体量が有意に優れることを確認した。

また、NOD2 遺伝子型と背脂肪厚、及び NLRP3 多型と粘膜免疫（鼻汁中 IgA 濃度）の関連が示唆された。

11. 開放型育種によるデュロック種造成試験

「しもふりレッド」の肉質を維持しつつ増体能力を高めた新系統を造成するため、外部血統を導入する開放型育種に着手した。

シミュレーションに基づき、外部導入雄を活用した最小血縁交配による基礎集団（雄 6 頭、雌 24 頭）の改良計画を策定し、選抜指標として脂肪酸不飽和化酵素（SCD）遺伝子型等の活用を検討することとした。

12. 薬剤削減のための豚腸-肺免疫連関実証事業

抗生剤に頼らない抗病性向上手法として、ワカメ粉末と乳酸菌の給与効果を検証した。

ワカメ+乳酸菌区では離乳後の下痢からの回復が早く、糞便中及び鼻汁中 IgA 濃度が他区より高値で推移したことから、イムノシンバイオティクスが子豚の腸内及び呼吸器の免疫能向上に寄与する可能性が示された。

13. 飼料作物・牧草適応品種の選定

宮城県での栽培における適応性を検討し、成績が優れた品種を選出して奨励品種

選定の資料とすることを目的とし生育特性及び生産性について、調査を行った。

飼料用トウモロコシホールクロップサイレージ用4品種と子実用6品種を対象に生育特性・耐病性及び収量調査を行い、子実用トウモロコシにおいて、3か年の調査に基づき極早生「パイオニア93日(P9027)」「ネオデントエスパス95」、早生「パイオニア108日(34N84)」を奨励品種に推薦し、承認された。

オーチャードグラス4品種について利用2年目の生育特性、収量性を調査した。極早生品種「まきばゆうか」、中生品種「きよは」が標準品種に比較して同等以上の成績となった。

14. 子実用トウモロコシを導入した高収益・低投入型ブロックローテーション体系の構築

※受託試験の契約で、成果の公表時期・方法について制約があるため紹介略

15. 気候リスク対応飼料生産技術実証事業

※受託試験の契約で、成果の公表時期・方法について制約があるため紹介略

16. 気象変動に対応した飼料作物の栽培

近年の地球温暖化により、気象災害や高温による収量や品質の低下が起きている。そこで、強害雑草の防除と播種時期が遅れた場合の栽培体系について本県における有用性・適応性を検証した。

フロストシーディング(12月播種)は、3月播種より良好な定着を示したが、冬期の異常高温による発芽や夏枯れのリスクがあり、県内では不安定な技術であると判定された。

ワルナスビ防除では、塩素酸塩粒剤等による処理を試みたが、根絶には至らなかった。

17. 除染後の牧草地における草地管理技術の確立

放射性セシウム(以下RCs)に汚染された草地において、除染後も暫定許容値を超えるRCsが検出される要因を解析するとともに、RCs吸収抑制対策のカリなどの土壌成分を効率的に回復させる施肥方法について検討した。

除染草地における超過要因解析と対策技術の開発については、ゼオライトのRCs移行低減効果については、今回の試験条件では判然としなかった。

除染後牧草地の維持管理技術の確立については、堆肥(2t/10a)の施用が牧草収量の増加と土壌中カリウム収支の改善に有効であり、RCsの吸収抑制に寄与することを実証した。

18. 特殊肥料等入り指定混合肥料のほ場での効果検証

堆肥の利用拡大のため、化学肥料を配合した指定混合肥料を試作し、キャベツで実証した。緩効性肥料を配合したペレット型は窒素の溶出が緩やかで、化成肥料と同程度の収量を得つつ追肥回数を削減できる省力化の可能性が示された。

19. その他

肉用種雄牛の検定

肉用牛の経済能力を改良するため、優れた遺伝能力を備えた種雄牛を造成するため、交配する繁殖雌牛群の整備、計画交配、候補牛の選定、産肉能力直接検定及

び現場後代検定を実施し、能力による選抜を行った。

新たな基幹種雄牛として、「華福久」を新たな基幹種雄牛として選抜した。また、直接検定成績から新たに「宮茂紀」選抜し、現場後代検定に向けて調整交配を開始した。

Ⅲ 研究発表、広報、普及活動および研修等

1. 職員の研究発表一覧

(1) 論文

題 名	発 表 者	誌 名	巻号頁	年 月
[全体] 東北地方の畜産関連研究組織の紹介 宮城県畜産試験場	石黒 裕敏・ 武田 正寛・ 荒木 利幸	東北畜産学会報	VOL. 75、No.3 P42	2026. 3

(2) 口頭発表

題 名	発 表 者	会 名	発表年月日 および場所	発 表 誌 等
[酪農肉牛部] ホルスタイン種乳牛におけるルーメンフィルスコアの動態と乳用牛群検定成績および疾病発生との関係	石黒 裕敏・ 福田 純子	第133回日本畜産学会	2025. 9. 13～ 14 岐阜大学	第133回日本畜産学会講演要旨
行動モニタリングセンサによる初回発情検出の有無と乳成分および採食行動の関連分析	羽鳥 連・ 福田 純子・ 石黒 裕敏	第 74 回東北畜産学会秋田大会	2025. 8. 27～ 28 秋田県庁	第 74 回東北畜産学会秋田大会 東北畜産学会報 (Vol. 75 大会号)
天然アミノ酸による黒毛和種凍結精液の品質向上	佐藤 秀俊・ 及川 俊徳	第 133 回日本畜産学会大会	2025. 9. 14 岐阜大学	第 133 回日本畜産学会講演要旨
内部シーリング剤単独使用牛における乾乳時体細胞数指標と分娩後の動態	福田 純子	第 30 回乳房炎研究会シンポジウム・学術集会	2025. 11. 1 東京都	日本乳房炎研究会（第 30 回学術集会）抄録集
[種豚家きん部] 子豚への 5-アミノレブリン酸給与が発育、血液成分、腸管の免疫系に及ぼす影響	曾地 雄一郎	第 124 回日本養豚学会大会	2026. 3. 6 東京都	第 124 回日本養豚学会大会講演要旨 P11

(3) 雑 誌 等

題 名	発 表 者	誌 名	巻 号 頁	発行年月
[酪農肉牛部] 第 20 回現場後代検定成績	高橋 弘晃	畜産みやぎ	第 333 号 p8	2025. 7
行動モニタリングセンサによる初回発情検出の有無と乳成分の関連について	羽鳥 連	畜産みやぎ	第 336 号 p9	2026. 1
内部シーリング剤単独使用牛における乾乳時体細胞数指標と分娩後の動態	福田 純子	日本乳房炎研究会 proceedings	第 30 回学術集会	2026. 3
[種豚家きん部] 宮城県養豚研究会研究集会 令和 7 年度第 1 回開催報告	河野 優紀	畜産みやぎ	第 334 号 P96	2025. 9
宮城県養豚研究会研究集会 令和 7 年度第 2 回開催報告	小林 朋生	畜産みやぎ	第 337 号 P10	2026. 4
[草地飼料部] 新しい飼料作物奨励品種の紹介	杉本達郎	畜産みやぎ	第 332 号 p8	2025. 5
「特殊肥料等入り指定混合肥料」の利用方法について	半沢康弘	畜産みやぎ	第335号 p11	2025. 11

2. 広報・普及活動（講習会・研修会）

題 目	講 師	主 催 者	開催年月日	開催場所	参加人数
[酪農肉牛部] 登米産業高校研修会	高橋 弘晃	全国和牛登録協会宮城県支部	2025. 5. 21	畜産試験場	8 人
家畜人工授精師講習会	石黒 裕敏・ 及川 俊徳・ 佐藤 秀俊・ 高橋 弘晃	畜産課	2025. 7. 2～ 8. 6	大崎市	11 人
みやぎ美らいうす枝肉勉強会	高橋弘晃	みやぎ循環型優良和牛生産協議会	2025. 9. 3	仙台市	12 人

加美農業高校研修会	佐々木孔亮	全国和牛登録協会宮城県支部	2025. 11. 4	畜産試験場	15 人
みやぎ美らいす共進会講演	佐々木孔亮	みやぎ循環型優良和牛生産協議会	2025. 11. 11	仙台市	12 人
小牛田農林高校研修会	佐々木孔亮	全国和牛登録協会宮城県支部	2025. 12. 8	畜産試験場	15 人
宮城県家畜人工授精師協会登米支部令和 7 年度講習会	高橋弘晃	宮城県家畜人工授精師協会登米支部	2025. 11. 28	登米市	32 人
令和 7 年度みやぎ総合家畜市場運営連絡協議会	佐々木孔亮	みやぎ総合家畜市場運営連絡協議会	2025. 12. 16	大崎市	80 人
令和 7 年度登米和牛育種組合産子検査員・事務局合同研修会	高橋弘晃	登米和牛育種組合	2026. 1. 23	みやぎ総合家畜市場	28 人
令和 7 年度みやぎ総合家畜市場運営連絡協議会 子牛市場山形県買参者会議	高橋弘晃	みやぎ総合家畜市場運営連絡協議会	2026. 1. 29	山形県	31 人
令和 7 年度「仙南地域畜産講演会」	高橋弘晃	仙南地域畜産振興協議会	2026. 2. 12	蔵王町	71 人
栗原和牛改良組合研修会	高橋弘晃	栗原和牛改良組合	2026. 2. 20	栗原市	20 人
令和 7 年度宮城県家畜人工授精師協会遠田支部講習会	高橋弘晃	宮城県家畜人工授精師協会遠田支部	2026. 2. 26	みやぎ総合家畜市場	23 人
令和 7 年度畜産講演会	佐々木孔亮	中田町和牛改良組合	2026. 2. 27	登米市	30 人

令和7年度宮城県家畜人工授精師協会栗原支部講習会	高橋弘晃	宮城県家畜人工授精師協会栗原支部	2026.3.17	栗原市	15人
[草地飼料部]					
令和7年度 栽培・飼養技術基礎研修会	荒木利幸	宮城県農業協同組合中央会	2025.8.7	仙台市 JAビル	30人
牧草夏枯れに係る研修会	天野祐敏	畜産試験場	2026.3.6	仙台市 自治会館	15人

3. 会議関係

会議名	出席者	参集範囲	開催月日	開催場所
[全体]				
令和7年度東北農業試験研究推進会議・畜産飼料作推進部会冬期研究会	荒木利幸・天野祐敏・杉本達郎	東北農業研究センター・東北6県	2026.1.27 ～28	岩手県盛岡市 アイーナ（いわて県民情報交流センター）
令和7年度第70回宮城県家畜保健衛生業績発表会	石黒裕敏・武田正寛・荒木利幸・曾地雄一郎・天野祐敏・佐々木孔亮・河野優紀	宮城県	2026.1.30	宮城県 仙台市戦災復興記念館
[酪農肉牛部]				
日本中央競馬会畜産振興事業（R5～R7）乳牛の乳房炎発症予防法と抗病性育種開発事業 第6回実証試験担当者会議	福田純子 羽鳥連	東北大学、農研機構、公設試	2025.7.4	宮城県 東北大学 （Web参加）
日本中央競馬会畜産振興事業（R5～R7）乳牛の乳房炎発症予防法と抗病性育種開発事業 令和7年度第1回開発推進評価会議	福田純子 羽鳥連	東北大学、農研機構、公設試	2025.7.10	宮城県 東北大学
令和7年度G評価活用による和牛産地活性化モデル事業に係る産地活性化推進情報交換会	小宮亮太	家畜改良事業団、公設試、他	2025.7.15 ～16	ビジョンセンター 品川

和牛ゲノム選抜手法研修・成果活用推進事業 令和7年度情報検討会	高橋弘晃	家畜改良センター、公設試、他	2026. 1. 19	Web 開催
日本中央競馬会畜産振興事業 (R5～R7) 乳牛の乳房炎発症予防法と抗病性育種開発事業 第6回実証試験担当者会議 第7回実証試験担当者会議	福田純子 羽鳥連	東北大学、農研機構、公設試	2025. 2. 19	宮城県 東北大学 (Web 参加)
日本中央競馬会畜産振興事業 (R5～R7) 乳牛の乳房炎発症予防法と抗病性育種開発事業 令和7年度第2回開発推進評価会議 兼事業最終評価会議	福田純子 羽鳥連	東北大学、農研機構、公設試	2026. 2. 26	宮城県 東北大学
令和7年度全国DNA育種推進会議（共同研究関係機関試験研究検討会）	高橋弘晃	家畜改良センター、公設試、他	2026. 3. 5 ～ 6	家畜改良センター中央畜産研修施設
令和7年度受精卵移植関連新技術全国会議	及川俊徳・佐藤秀俊	全国	2026. 03. 12	茨城県 農研機構畜産研究部門主催 (Web 参加)
令和7年度受精卵移植関連新技術全国会議	及川俊徳・佐藤秀俊	全国	2026. 03. 12	茨城県 農研機構畜産研究部門主催 (Web 参加)
[種豚家きん部] 令和7年度豚の新育種技術に関する研究会	今井 勇志 曾地 雄一郎	農研機構、日本養豚協会、農林水産省、家畜改良センター、公設試、大学、民間種豚場	2025. 7. 3-4	文部科学省研究交流センター国際会議場
[草地飼料部] 自給飼料 担当者会議	天野祐敏 杉本達郎	宮城県	2025. 4. 17	宮城県 自治会館
「特定復興再生拠点区域等の円滑な営農再開に向けた技術実証」3-2 草地課題の課題検討会	天野祐敏	農研機構、4 県	2025. 5. 30	農研機構畜産研究部門 web 開催

第1回気候リスク対応飼料生産技術実証推進委員会	杉本達郎	宮城県、山形県、福島県、栃木県、熊本県	2025. 6. 6	東京都（web 参加）
「子実用とうもろこしを導入した高収益・低投入型大規模ブロックローテーション構築プロジェクト」第1回推進会議	杉本達郎	農研機構、2 県、東北大、全農他	2025. 7. 3	福岡県（web 参加）
飼料作物等高能力新品種選定会議（東北・北陸・甲信越ブロック）	杉本達郎	東北・北陸・甲信越	2025. 11. 25	宮城県 仙台市内
「子実用とうもろこしを導入した高収益・低投入型大規模ブロックローテーション構築プロジェクト」第2回推進会議	天野祐敏 杉本達郎	農研機構、2 県、東北大、全農他	2025. 12. 15	岩手県 東北農業研究センター（Web 併用）
「特定復興再生拠点区域等の円滑な営農再開に向けた技術実証」3－2 草地課題の成績検討会	天野祐敏	農研機構、4 県	2026. 1. 22	農研機構畜産研究部門 web 開催
飼料作物奨励品種実証展示は成績検討会	天野祐敏 杉本達郎	宮城県	2026. 3. 6	宮城県 自治会館
第2回気候リスク対応飼料生産技術実証推進委員会	杉本達郎	宮城県、山形県、福島県、栃木県、熊本県	2026. 3. 9	東京都
宮城県飼料作物奨励品種等選定協議会		宮城県	2026. 3	書面開催

4. 出 版 物

出 版 物 名	発行年月
令和6年度宮城県畜産試験場試験成績書	2025. 8
令和6年度宮城県畜産試験場試業務年報	2025. 8
宮城県黒毛和種種雄牛案内 2026	2026. 3

5. 研 修

主 催 機 関 名	研 修 名	受 講 者	期 間	開催場所
[全体] 宮城県	令和 7 年度畜産関係新規採用職員研修	河野優紀	2025. 5. 19	宮城県 自治会館
宮城県	宮城県農業関係試験研究機関先進農家等実務研修	羽鳥 連	2025. 9. 1 ～ 5 、 9. 8～9/12	宮城県 大崎市
宮城県	令和 7 年度新任期(1 年目)畜産関係職員研修	河野優紀	2025. 9. 29～30	宮城県 畜産試験場・富谷市
宮城県	令和 7 年度新任期(2 年目)畜産関係職員研修	羽鳥連・小林朋生	2025. 10. 9～10	宮城県 蔵王町
[酪農肉牛部] 農林水産省	令和 7 年度中央畜産技術研修（新任畜産技術職員）	羽鳥 連	2025. 10. 15～17	福島県西郷村
[種豚家さん部] 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	家畜生産性向上のための育種改良技術に関する研究（依頼研究員）	小林朋生	2025. 5. 7～8. 1	茨城県つくば市
農林水産省	令和 6 年度中央畜産技術研修（養豚）	河野優紀	2025. 10. 21～23	福島県西郷村

6. 普及に移す技術、参考資料

[発刊号] 普及に移す技術第 101 号

課 題 名	技術分類	部 門
1 新しい基幹種雄牛「華福久」	普及技術	家 畜
2 飼料用トウモロコシ奨励品種(早生) 「パイオニア 108 日(系統名 34N84)」(子実向け)	普及技術	草地飼料
3 飼料用トウモロコシ奨励品種(極早生) 「パイオニア 93 日(系統名 P9027)」 「ネオデントエスパス 95」(子実向け)	普及技術	草地飼料
4 トールフェスク奨励品種(中生)「ウシブエ」	普及技術	草地飼料

7. 畜産試験場成果報告会

2026 年 3 月 4 日開催 参加者 44 名(オンライン開催)

題 名	発表者
1 新しい基幹種雄牛「華福久」号について	高橋 弘晃
2 和牛肉の官能特性について	佐々木孔亮
3 開放型育種によるデュロック種造成試験	小林 朋生
4 子豚への 5-アミノレブリン酸給与が発育、血液成分、腸管の免疫系に及ぼす影響	曾地雄一郎
5 新たな飼料作物奨励品種(候補)	杉本 達郎
6 子実用トウモロコシの品種適応性	杉本 達郎

Ⅳ 業 務 の 概 要

1. 家畜の飼養状況

(1) 牛

区 分			期 首 頭 数	受 入					
				生 産	購 入	分類換	管理換	その他	計
乳牛	ホルスタイン種	成 牛	50	0	0	12	0	0	12
		子 牛	19	38	0	—	0	0	38
肉牛	黒毛和種	種 雄 牛	26	0	0	0	4	0	4
		肥育試験牛	4	0	0	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0	0	0	0
	黒毛和牛 (供卵牛)	成 牛	25	—	0	0	2	—	2
		子 牛	2	3	0	0	1	—	4
計	ホルスタイン種	成 牛	50	0	0	12	0	0	12
		子 牛	19	38	0	—	0	0	38
	黒毛和牛	成 牛	55	0	0	0	6	0	6
		子 牛	2	3	0	0	1	—	4
合 計			126	41	0	12	7	0	60

(2) 豚

区 分	性	期 首 頭 数	受 入					
			生 産	購 入	分類換	管理換	その他	計
成 豚	雄	30	0	0	7	0	0	7
	雌	54	0	0	10	0	0	10
子 豚	雄	148	319	0	0	0	0	319
	雌	114	265	0	0	0	0	265
合 計		346	584	0	17	0	0	601

(令和8年3月31日現在)

払 出								期 末 頭 数
売 却	廃 用	と 殺	へい死	分類換	管理換	その他	計	
	10	0	1	0	0	0	11	51
22	0	0	3	12		7	44	13
3	0	0	0	0	0	1	4	26
2	0	0	0	0	0	0	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	4	—	0	0	0	0	4	23
2	0	—	0	0	1	0	3	3
0	10	0	1	0	0	0	11	51
22	0	0	3	12	0	7	44	13
5	4	—	0	0	0	1	10	51
2	0	—	0	0	1	0	3	3
29	14	0	4	12	1	8	68	118

払 出								期 末 頭 数
配布 (種豚)	配布 (肉豚)	廃用 (出荷)	へい死 (淘汰)	分類換	管理換	その他	計	
0	0	12	2	0	0	0	14	23
1	0	12	1	0	0	0	14	50
13	34	201	110	7	0	0	365	102
33	19	159	48	10	0	0	269	110
47	53	384	161	17	0	0	662	285

2. 飼養種畜名簿

(1) 種雄牛

名号○印は基幹種雄牛

品 種	名 号	登 録 番 号	生年月日	産 地
黒毛和種	○ 茂 福 久	黒 原 5 8 3 7	H24. 12. 25	宮城県
〃	○ 勝 美 桜 1	黒 原 6 1 0 4	H28. 2. 14	〃
〃	○ 安 百 合 幸	黒 原 6 1 0 6	H28. 6. 15	〃
〃	○ 勝 秀 好	黒 1 5 3 3 1	H27. 8. 22	〃
〃	○ 昭 光 茂	黒 原 6 2 0 9	H29. 3. 24	〃
〃	○ 絵 里 波	黒 原 6 2 8 2	H30. 4. 20	〃
〃	○ 勝 茂 桜	黒 原 6 2 8 3	H29. 11. 20	〃
〃	○ 百 合 博	黒 原 6 3 6 0	H30. 12. 25	〃
〃	○ 孝 糸 波	黒 原 6 3 6 2	R 1. 5. 22	〃
〃	○ 茂 勝 久	黒 原 6 2 6 3	R 1. 6. 5	〃
〃	勝 美 雷	黒 原 6 4 3 7	R 1. 9. 6	〃
〃	○ 華 福 久	黒 原 6 4 3 8	R 2. 5. 1	〃
〃	達 福 久	黒 原 6 4 3 9	R 2. 1. 14	〃
〃	茂 花 美	黒 原 6 4 4 0	R 2. 5. 5	〃
〃	咲 太 郎	黒 原 6 5 1 2	R 3. 1. 17	〃
〃	勝 姫 桜	黒 原 6 5 1 3	R 3. 3. 10	〃
〃	幸 勝 吉	黒 原 6 5 1 4	R 2. 11. 15	〃
〃	洋 糸 花	黒 原 6 5 1 5	R 3. 5. 6	〃
〃	誠 平 勝	黒 原 6 5 1 6	R 3. 5. 30	〃
〃	照 百 合 幸	黒 原 6 2 8 1	H29. 9. 21	〃
〃	利 茂 福	黒 原 6 2 8 0	H29. 8. 10	〃
〃	美 百 合 幸	黒 原 6 5 1 3	R 3. 3. 10	〃
〃	茂 栄 福	黒 原 6 6 6 0	R 4. 10. 17	〃
〃	久 勝 聖	黒 原 6 6 6 1	R 5. 5. 25	〃
〃	志 津 茂 福	黒 原 6 6 6 2	R 5. 3. 23	〃
〃	由 利 福 久	黒 原 6 6 6 3	R 5. 6. 29	〃
〃	桃 福 映	黒 原 6 7 2 7	R 6. 1. 4	〃
〃	孝 福 茂	黒 原 6 7 2 8	R 6. 3. 14	〃
〃	天 峰 研	黒 原 6 7 2 9	R 5. 8. 18	〃
〃	宮 茂 紀	黒 原 6 7 3 0	R 6. 5. 17	〃

血 統		体格得点	備 考
父	母		
茂 勝	ひ さ こ	84.8	
勝 洋	ゆ う こ	85.5	
百 合 茂	や す こ	83.3	
好 平 茂	つ ば さ	81.6	廃用(R7.6.9)
好 平 茂	ふくゆりこ	85.5	
洋 糸 波	え り こ	83.8	
勝 早 桜 5	か ま ふ く	83.4	
茂 洋 美	ゆ り ひ ろ	84.6	
洋 糸 波	み く	84.6	
茂 福 久	か つ ひ ら	84.0	
洋 糸 波	な な み	84.5	廃用(R7.6.27)
茂 福 久	ふ ゆ こ	84.4	基幹種雄牛へ選抜(R7.6.3)
茂 福 久	ひ さ ゆ り	83.0	廃用(R7.6.27)
茂 洋 美	は な こ 4 4	83.0	廃用(R7.6.27)
茂 福 久	さ く ら	83.6	
茂 福 久	か つ ひ め	83.0	
茂 洋 美	り こ	84.5	
洋 糸 波	つ ば き	84.4	
平 勝 美 (宮城)	な な ひ さ	85.3	
安 百 合 幸	み つ ひ こ	84.5	
茂 福 久	と し ひ ろ	83.0	
安 百 合 幸	み き さ く ら	84.1	
茂 福 久	ゆ り え	83.1	
茂 福 久	ふくひさかつ	84.5	
茂 福 久	り ょ う こ	84.2	
茂 福 久	あ さ	83.0	
茂 福 久	も も ゆ り 3	84.1	管理替(R7.5.13)
茂 福 久	う め こ	83.8	管理替(R7.5.13)
茂 福 久	て ま り	83.1	管理替(R7.5.13)
茂 福 久	み な つ	83.0	管理替(R7.5.13)

2) 種雌牛

品 種	名 号	登 録 番 号	生年月日	産 地
黒毛和種	す ず ね	黒 2487339	2014. 2.18	宮城県
〃	け い こ	黒 原 1612021	2012. 5.16	〃
〃	ひ ろ ひ ろ	黒 原 1392443	2006. 9. 6	〃
〃	は な か つ	黒 2277292	2006. 9.19	〃
〃	こまはなやす6	黒 高 218038	2009. 6. 8	〃
〃	みつひめかつ	黒 原 1599875	2012. 5. 1	〃
〃	う め こ	黒 2588951	2017. 1. 4	宮崎県
〃	ゆ み こ	黒 原 1441502	2007. 9. 3	宮城県
〃	き た つ る こ	黒 原 1472726	2008.10.26	〃
〃	し ろ い し	黒 原 1601887	2012. 5.23	〃
〃	え み こ	黒 高 221534	2011. 7.10	〃
〃	ぜ ん こ う 1	黒 2492299	2014. 7.25	〃
〃	い わ 2 7 の 4 1	黒 原 1712043	2016. 3.23	〃
〃	し げ ひ さ	黒 2588962	2016. 8. 4	〃
〃	い わ 2 8 の 4 9	黒 原 1744261	2017. 3.13	〃
〃	な つ み か ん	黒 原 1766861	2017. 7.31	〃
〃	い わ 3 0 の 1	黒 原 1775155	2018. 4. 4	〃
〃	ひ ろ ひ め	黒 2657291	2018. 5.25	〃
〃	ま ゆ こ	黒 原 1819986	2019. 8.26	〃
〃	い わ 3 1 の 2 5	黒 2713294	2019. 9.16	〃
〃	か よ こ 3	黒 原 1839675	2020. 5.28	〃
〃	か り ん	黒 2786183	2020.12.22	〃
	さ と み	黒 2836835	2022. 8. 9	〃
	い わ 4 の 3 5	黒 2851959	2022.12.20	
〃	い わ 2 7 の 2 6	黒 原 1703732	2015.10. 2	〃
	い わ 3 0 の 1 0	黒 原 1785775	2018.6,9	〃
	い わ 3 1 の 2 0	黒 2704587	2019.8.16	〃

血 統		体格得点	備 考
父	母		
茂 洋	いわ 2 2 の 2 7	7 9 . 6	
茂 洋	な つ こ	8 1 . 2	
茂 勝	ひ ら ぎ く	8 3 . 0	
勝 忠 平	き よ た み	8 2 . 0	廃用
安 福 久	はなきたぐに	8 1 . 5	
勝 忠 平	み つ ひ め	8 2 . 1	廃用
耕 富 士	ぴ い ち	8 3 . 0	
勝 忠 平	ま ゆ み	8 1 . 1	廃用
安 糸 福	きたつるしげ	8 1 . 7	廃用
安 茂 勝	な み せ い	8 1 . 1	
茂 洋	え つ こ	—	
花 清 国	ぜんこう 1 6 7	8 2 . 0	
安 福 久	かめただ 4 2 5	8 1 . 0	
茂 洋	ひ さ い し	7 9 . 6	
美 津 照 重	いわ 2 1 の 1 1	8 1 . 5	
茂 洋	な つ み	8 1 . 4	
金 太 郎 3	け い こ	8 2 . 0	
洋 糸 波	み つ ひ め か つ	7 9 . 8	
茂 福 久	ゆ み こ	8 2 . 2	
茂 福 久	も み じ	8 2 . 1	
金 太 郎 3	け い こ	8 2 . 5	
花 茂 桜	す ず ね	8 0 . 6	
金 太 郎 3	さ と こ	8 1 . 5	
光 平 照	こまはなやす 6	7 9 . 6	管理替
好 平 茂	ひ さ い し	8 1 . 3	
安 茂 晴	い わ 2 1 の 1 1	8 1 . 8	管理替
美 津 百 合	い わ 2 7 の 1 4	8 0 . 4	管理替

(3) 乳用種

	場No.	品種	名号	登録番号	生年月日	産地
1	185	ホルスタイン種	ミヤチクシ チェリー ノマト	1475745212	H27. 9. 15	宮城県
2	205	〃	ミヤチクシ ニセコヌフ リ サクラ	1498745695	H29. 4. 19	〃
3	213	〃	ミヤチクシ スイート シヤルル	1498745886	H29. 11. 11	〃
4	228	〃	ミヤチクシ モントレー マウイ エルタ	1576946389	R1. 6. 18	〃
5	1	〃	ミヤチクシ スターン スイーティー	1576946433	R1. 8. 8	〃
6	5	〃	ミヤチクシ フェイス レデ	1576946549	R1. 9. 27	〃
7	6	〃	リリーヒル マツクスノマト シュークリン	1576946570	R1. 11. 2	〃
8	11	〃	ミヤチクシ ハ リツシュ ファウトホーイ	1382446783	R2. 3. 31	〃
9	14	〃	ミヤチクシ スファイター トム	1382446851	R2. 6. 17	〃
10	15	〃	ミヤチクシ ナイト スファイター	1382446875	R2. 7. 20	〃
11	16	〃	ミヤチクシ シェニー ハ ウエル	1382446899	R2. 8. 5	〃
12	17	〃	ミヤチクシ ファウトホーイ サクラ	1382446905	R2. 8. 20	〃
13	18	〃	ミヤチクシ フォレスト スファイター	1631947009	R3. 1. 5	〃
14	19	〃	ミヤチクシ ナイアグラ フリスキー	1632747028	R3. 1. 18	〃
15	20	〃	ミヤチクシ フォレスト フェイス	1632747059	R3. 2. 12	〃
16	21	〃	ミヤチクシ タイムアウト デコレット	1632747110	R3. 4. 4	〃
17	23	〃	ミヤチクシ ウィンザーマナー モントレー	1632747158	R3. 4. 19	〃
18	24	〃	ミヤチクシ クリスタン アリー	1626747225	R3. 6. 15	〃
19	28	〃	ミヤチクシ ワールド エルン	1626747331	R3. 9. 29	〃
20	31	〃	ミヤチクシ ヘンカシーン エミット ET	1626747386	R3. 12. 8	〃
21	32	〃	ミヤチクシ シェラルト セルシアス	1626747393	R3. 12. 19	〃
22	34	〃	ミヤチクシ アプ リ エマ	1626747416	R4. 1. 6	〃
23	35	〃	ミヤチクシ エルサ トロリツチ	1626747461	R4. 2. 4	〃
24	36	〃	ミヤチクシ エルタ サンダーハート	1626747485	R4. 2. 28	〃
25	38	〃	ミヤチクシ トム エミット ET	1626747553	R4. 4. 20	〃
26	39	〃	ミヤチクシ サクラ トロリツチ	1626747560	R4. 5. 1	〃
27	40	〃	ミヤチクシ エルサ リフレクター	1626747584	R4. 6. 16	〃
28	41	〃	ミヤチクシ クリスタン リフレクター	1626747614	R4. 7. 2	〃
29	42	〃	ミヤチクシ トロリツチ フレツト	1626747621	R4. 7. 2	〃
30	43	〃	ミヤチクシ リリー タイムアウト	1626747638	R4. 7. 8	〃
31	44	〃	ミヤチクシ ニセコヌフ リ エイゾー ET	1626747645	R4. 7. 30	〃
32	45	〃	ミヤチクシ チェリー エクリプス	1626747683	R4. 8. 17	〃
33	46	〃	ミヤチクシ フリスキー リフレクター	1626747706	R4. 8. 23	〃
34	48	〃	ミヤチクシ シェニー エミット ET	1391947752	R4. 11. 5	〃
35	49	〃	ミヤチクシ シェニー エミット リリー ET	1391947837	R4. 12. 15	〃
36	50	〃	ミヤチクシ アリー ティーウエーブ	1391947882	R5. 2. 27	〃
37	51	〃	ミヤチクシ エイゾー トム ET	1391947905	R5. 3. 12	〃
38	52	〃	ミヤチクシ エルタ トレンディ	1391947936	R5. 4. 5	〃
39	53	〃	ミヤチクシ トレンディ エルタ	1391947943	R5. 4. 20	〃
40	54	〃	ミヤチクシ フォレスト トロリツチ	1391947950	R5. 5. 13	〃

血統		体格 得点	備考
父名号	母名号		
ノースチェリー KS ワールド ET	ミヤチクシ HEF ノマト	86	
モーニングビユー SHTL ソクラテス ET	ミヤチクシ ニセコヌブリ ムツチ	80	R7. 7. 29 廃用出荷
オムラ スイート エディン ET	ミヤチクシ シヤルル ラブ ラトル	81	R7. 7. 79 廃用出荷
ストレチア モントレー マウイ デイン	ミヤチクシ エディン エルタ	80	
ヘイリツチラント スーガン ハウエル ET	ミヤチクシ フレツト スイティー	80	
ティユー フェイス ファットホーイ	ミヤチクシ エントレス レディ	84	
リリーヒル ブラネット シュークリン ET	ミヤチクシ マツクスノマト ラブ	81	
ティユー フェイス ファットホーイ	ミヤチクシ ハリツシュ エルタ	80	
MFD ウェルカム スファイター ET	ミヤチクシ リリー トム	85	R8. 2. 19 廃用出荷
MFD ウェルカム スファイター ET	ミヤチクシ ナイト トム	84	
ヘイリツチラント スーガン ハウエル ET	ミヤチクシ ジェニー リリー ET		
ティユー フェイス ファットホーイ	ミヤチクシ ニセコヌブリ サクラ	80	
MFD ウェルカム スファイター ET	ミヤチクシ フォレスト エディン		
レイバー ナイアグラ ハリツシュ ET	ミヤチクシ フリスキー レディ ジョー	83	
ティユー フェイス ファットホーイ	ミヤチクシ ブルースト リリー		
ティンカーベル タイムアウト ET	ミヤチクシ デコレット エルサ		
ウインザーマナー SW ナイアグラ ET	ミヤチクシ モントレー トム		R7. 6. 18 廃用出荷
ミツキーデール アリー スーガン ET	ミヤチクシ クリス ジョー		R7. 5. 7 廃用出荷
BRF ハンブル ハーフエクト ワールド ET	ミヤチクシ リリー トム	82	
OCD ジェット エミット PP ET	ヘンカシーン ナイト トム	80	
コールト N SW ジェラルド ET	ミヤチクシ フォレスト エディン	80	
ジュエルボックス タビーンチ ヒラリー アブリ	ミヤチクシ ジェニー リリー ET		R7. 5. 7 廃用出荷
サンワート STEP トロリツチ ET	ミヤチクシ ウェラーノ エルサ		
カトム サンダーハート	ミヤチクシ モントレー マウイ エルタ	77	R8. 2. 19 廃用出荷
OCD ジェット エミット PP ET	ヘンカシーン ナイト トム	80	
サンワート STEP トロリツチ ET	ミヤチクシ ハインツリー サクラ	78	R7. 6. 18 廃用出荷
ハツビークロス マツセイ リルレクター ET	ミヤチクシ デコレット エルサ	70	
ハツビークロス マツセイ リルレクター ET	ミヤチクシ ハラタイス シクナル	82	
サンワート STEP トロリツチ ET	ミヤチクシ レディスマナー スイティー	80	
ティンカーベル タイムアウト ET	ミヤチクシ ナイト トム	77	
ハイアーランソン エンゾー ET	ミヤチクシ ハインツリー サクラ	78	
ティユー ナイト エクリプス ET	ミヤチクシ チェリー ノマト	79	
ハツビークロス マツセイ リルレクター ET	ミヤチクシ オーシャン フリスキー	78	
OCD ジェット エミット PP ET	ミヤチクシ ジェニー ハウエル		
OCD ジェット エミット PP ET	ミヤチクシ ジェニー ハウエル		
ミツキーデール アリー スーガン ET	ミヤチクシ タイムアウト ティーウェーブ	80	
ハイアーランソン エンゾー ET	ミヤチクシ ナイト スファイター		
H. L. ホーマズズ トレンディ	ミヤチクシ ハリツシュ ファットホーイ		
H. L. ホーマズズ トレンディ	ミヤチクシ モントレー マウイ エルタ		R7. 12. 22 死亡
サンワート STEP トロリツチ ET	ミヤチクシ ブルースト フェイス		R7. 12. 10 廃用出荷

	場No.	品種	名号	登録番号	生年月日	産地
41	55	〃	ミヤチクシ トレンデ ^イ トム	1391947967	R5. 5. 27	〃
42	57	〃	ミヤチクシ エルダ ^ハ リツシュ	1391948025	R5. 7. 6	〃
43	59	〃	ミヤチクシ ハ ^ラ タ ^イ ス レインホ ^ー	1432848055	R5. 8. 3	〃
44	60	〃	ミヤチクシ チェリー アブ ^リ	1432848079	R5. 8. 20	〃
45	61	〃	ミヤチクシ スイーティ ^ー アブ ^リ	1432848086	R5. 8. 22	〃
46	63	〃	ミヤチクシ シ ^エ ニ ^ー リリー エミツト ET	1432848130	R5. 10. 10	〃
47	64	〃	ミヤチクシ アブ ^リ マーコ ^ッ ット	1432848147	R5. 10. 14	〃
48	65	〃	ミヤチクシ アムステルダ ^ム トム	1432848154	R5. 11. 6	〃
49	66	〃	ミヤチクシ ヘンカシー ^ン レイシ ^ン ヤ ^ー ET	1432848161	R5. 11. 16	〃
50	67	〃	ミヤチクシ リフレクター スト ^ー タ ^ー	1432848178	R5. 11. 22	〃
51	68	〃	ミヤチクシ コラ ^ー ニ シハ ^ー	1432848185	R5. 11. 28	〃
52	70	〃	ミヤチクシ ト ^ロ リツチ トム A フタコ ^ッ	1647148315	R6. 2. 2	〃
53	71	〃	ミヤチクシ ト ^ロ リツチ トム B フタコ ^ッ	1647148322	R6. 2. 2	〃
54	74	〃	ミヤチクシ アムステルダ ^ム ファースト	1647148407	R6. 4. 19	〃
55	75	〃	ミヤチクシ フ ^ル ースト SW ナイアク ^ラ	1647148452	R6. 8. 1	〃
56	76	〃	ミヤチクシ ハ ^リ ス スイーティ	1647148537	R6. 9. 14	〃
57	77	〃	ミヤチクシ ハ ^ロ ース ^ラ ラブ ^ラ トル	1702448596	R6. 10. 23	〃
58	78	〃	ミヤチクシ エイゾ ^ー エルダ ^ー ET	1702448602	R6. 11. 4	〃
59	79	〃	ミヤチクシ ナイト ハ ^リ ス	1702448619	R6. 11. 8	〃
60	80	〃	ミヤチクシ リリー ハ ^リ ス	1702448626	R6. 11. 9	〃
61	81	〃	ミヤチクシ ハ ^ロ ース ^ミ ミリオン	1702448640	R6. 12. 5	〃
62	82	〃	ミヤチクシ フ ^ー ティ フリスキー	1702448664	R6. 12. 13	〃
63	83	〃	ミヤチクシ シ ^エ ニ ^ー ハ ^リ ス	1702448633	R6. 12. 14	〃
64	84	〃	ミヤチクシ ハ ^ロ ース ^シ シハ ^ー	1702448671	R6. 12. 17	〃
65	85	〃	ミヤチクシ マルフオイ ミク A フタコ ^ッ	1702448732	R7. 3. 22	〃
66	86	〃	ミヤチクシ マルフオイ ミク B フタコ ^ッ	1702448756	R7. 3. 22	〃

血統		体格 得点	備考
父名号	母名号		
H. L ホーマツス トレンディ	ヘンカシーン ナイト トム		
レイハマー ナイアグラ ハリッシュ ET	ミヤチクシ エディ エルダ	81	
K. S ロナルド レインボー	ミヤチクシ ナイアグラ テイウエーフ		
シユールボツクス タビッチ ヒラリー アフリ	ミヤチクシ チェリー ウエラーノ		R7. 6. 18 廃用出荷
シユールボツクス タビッチ ヒラリー アフリ	ミヤチクシ レディスマナー スイタイ		
OCD シビツト エミツト PP ET	ミヤチクシ シエニー ハウエル		
シユールボツクス タビッチ ヒラリー アフリ	ミヤチクシ シグナル エルサ		
テインカーベル アムステルダム ET	ミヤチクシ ナイト スフィータ		
リハリー レイジヤ RED ET	ミヤチクシ ヘンカシーン エミツト ET		
ハツビークロス マツセイ リルレクター ET	ミヤチクシ スターシ ストータ		
ハツビークロス マツセイ リルレクター ET	ミヤチクシ チェリー ノマト		
サンワート STEP トロリツチ ET	ミヤチクシ ヘンカシーン エミツト ET		
サンワート STEP トロリツチ ET	ミヤチクシ ヘンカシーン エミツト ET		
テインカーベル アムステルダム ET	ディフエント ラハンガート ET		
ウインザーマナー SW ナイアグラ ET	ミヤチクシ ブルースト フェイス		
K ホットロート ハリス ET	ミヤチクシ トロリツチ フレツト		
ディハロツフ ハフリリー ハロース ET	ミヤチクシ スイート シャルル		
ハイアーランソン エンゾー ET	ミヤチクシ モントレー マウイ エルダ		
K ホットロート ハリス ET	ミヤチクシ ナイト トロリツチ		
K ホットロート ハリス ET	ミヤチクシ ワールド エルン		
ディハロツフ ハフリリー ハロース ET	ミヤチクシ スターシ ストータ		
フラインテール ホット フリスキー	ミヤチクシ ナイアグラ フリスキー		
K ホットロート ハリス ET	ミヤチクシ シエニー エミツト ET		
ディハロツフ ハフリリー ハロース ET	ミヤチクシ チェリー ノマト		
ビュアソウル ムーソライズ マルフオイ	ミヤチクシ ヘンカシーン エミツト ET		
ビュアソウル ムーソライズ マルフオイ	ミヤチクシ ヘンカシーン エミツト ET		

(4)種雄豚(デュロック種)

育種番号	品種	名号	証明番号	生年月日	血統
					父豚名号
118	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0465	DD04-A001361	R2.3.10	ミヤチク 01-330(H13.3.14生) DD04-Y036728
118-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0466	DD04-A001362	R2.3.10	ミヤチク 01-330(H13.3.14生) DD04-Y036728
123-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 5 0406	DD04-A001148	H31.1.29	ミヤチク 01-35(H13.2.12生) DD04-Y036729
217-12	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 11 0414	DD04-A001734	R4.2.2	ミヤチク シモフリレツト [*] 14 7 0711(H26.3.25生) DD04-A000420
218	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 4 0113	DD04-A001634	R3.7.12	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0465(R2.3.10生) DD04-A001361
218-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 7 0418	DD04-A001736	R4.2.10	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0465(R2.3.10生) DD04-A001361
318	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 2 0308	DD04-A002245	R7.2.3	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 7 0418(R4.2.10生) DD04-A001736
223	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 2 0154	DD04-A001639	R3.7.23	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 5 0406(H31.1.29生) DD04-A001148
223-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 5 0063	DD04-A002358	R7.6.6	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 5 0406(H31.1.29生) DD04-A001148
304	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 4 0159	DD04-A001236	R1.7.8	ミヤチク シモフリレツト [*] 16 4 0482(H28.2.16生) DD04-A000664
304-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 9 0246	DD04-A001265	R1.8.26	ミヤチク シモフリレツト [*] 16 4 0482(H28.2.16生) DD04-A000664
311	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 1 0349	DD04-A001515	R3.2.7	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 8 0007(H31.4.4生) DD04-A001192
316	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 1 0483	DD04-A001369	R2.3.31	ミヤチク シモフリレツト [*] 16 2 0055(H28.6.23生) DD04-A000735
404	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 6 0269	DD04-A001989	R4.10.14	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 9 0246(R1.8.26生) DD04-A001265
404-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 6 0418	DD04-A002336	R7.3.27	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 9 0246(R1.8.26生) DD04-A001265
411	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 23 2 0044	DD04-A002031	R5.4.25	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 1 0349(R3.2.7生) DD04-A001515
416	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 8 0254	DD04-A002234	R6.9.6	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 1 0483(R2.3.31) DD04-A001369
416-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 4 0262	DD04-A002231	R6.9.7	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 1 0483(R2.3.31) DD04-A001369
417-2	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 7 0413	DD04-A001333	R2.2.20	シモフリレツト [*] ミヤチク 16 7 0504(H28.2.21生) DD04-A000675
425	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 12 0131	DD04-A001418	R2.7.12	シモフリレツト [*] ミヤチク 16 2 0582(H28.3.11生) DD04-A000700
505	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 18 7 0217	DD04-A001078	H30.7.26	シモフリレツト [*] ミヤチク 15 3 0193(H27.7.22生) DD04-A000578
515-2	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 6 0171	DD04-A001438	R2.7.24	シモフリレツト [*] ミヤチク 15 2 0368(H27.10.6生) DD04-A000619
517	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 23 3 0090	DD04-A002040	R5.5.7	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 7 0413(R2.2.20生) DD04-A001333
525	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 23 3 0372	DD04-A002112	R5.11.22	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 12 0131(R2.11.22生) DD04-A001418
525-2	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 24 1 0181	DD04-A002215	R6.7.3	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 12 0131(R2.11.22生) DD04-A001418

(R7.4.1～R8.3.31)

母豚名号	審査成績					産地	備考
	一般 外貌	体の 構成	資質	乳器・ 生殖器	肢蹄		
ミヤチク シモフリレト [*] 17 6 0018(H29.4.20生) DD04-A000881	A	B	A	A	B	当 場	R8.3.18廃用
ミヤチク シモフリレト [*] 17 6 0018(H29.4.20生) DD04-A000881	A	B	B	A	C	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 15 2 0321(H27.9.14生) DD04-A000607	A	B	A	A	B	当 場	R7.7.23廃用
シモフリレト [*] ミヤチク 15 2 0321(H27.9.14生) DD04-A000607	B	A	A	A	B	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 18 9 0326(H30.9.16生) DD04-A001111	B	B	A	A	C	当 場	R7.11.22へい死
ミヤチク シモフリレト [*] 18 7 0399(H30.1.30生) DD04-A000980	A	B	A	A	B	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 23 3 0004(R5.4.13生) DD04-A001330	A	A	B	A	A	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 20 2 0390(R2.2.17生) DD04-A001330	B	A	B	A	B	当 場	
ミヤチク シモフリレト [*] 21 5 0289(R3.11.9) DD04-A001690	A	A	A	A	A	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 17 9 0361(H29.2.4生) DD04-A000818	B	B	A	B	C	当 場	R8.2.18廃用
シモフリレト [*] ミヤチク 13 4 0566(H25.3.13生) DD04-A000146	特 A	A	A	A	B	当 場	R7.4.2廃用
ミヤチク シモフリレト [*] 20 11 0441(R2.2.29生) DD04-A001349	B	B	A	B	B	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 19 1 0511(H31.3.14生) DD04-A001178	特 A	A	A	A	B	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 19 5 0085(R1.6.14生) DD04-A001216	A	A	B	A	A	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 21 2 0255(R3.9.19生) DD04-A001680	A	A	A	A	A	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 21 2 0255(R3.9.19生) DD04-A001680	B	B	B	A	A	当 場	
シモフリレト [*] ミヤチク 20 6 0334(R2.1.18生) DD04-A001301	B	A	A	A	A	当 場	
ミヤチク シモフリレト [*] 21 5 0289(R3.11.9) DD04-A001690	特 A	A	A	A	B	当 場	
ミヤチク シモフリレト [*] 16 1 0614(H28.3.19生) DD04-A000704	A	A	特 A	A	B	当 場	R7.9.5淘汰
シモフリレト [*] ミヤチク 14 8 0608(H26.3.7生) DD04-A000408	A	B	A	A	B	当 場	R7.5.7廃用
シモフリレト [*] ミヤチク 14 8 0169(H26.7.26生) DD04-A000450	A	A	特 A	A	B	当 場	
ミヤチク シモフリレト [*] 16 1 0281(H28.10.22生) DD04-A000788	B	B	A	A	B	当 場	
ミヤチク シモフリレト [*] 21 11 0068(R3.6.14) DD04-A001611	B	B	A	B	A	当 場	
ミヤチク シモフリレト [*] 22 1 0405(R4.1.30) DD04-A001726	A	B	A	A	B	当 場	
ミヤチク シモフリレト [*] 23 3 0516(R5.3.27) DD04-A002013	B	B	B	B	A	当 場	

(4) 種雄豚(ランドレース種)

育種番号	品 種	名 号	証明番号	生年月日	血
					父豚名号
202	ランドレース	ミヤギノ L2 17 7 0120	LL04-A000974	H29.6.30	ミヤギノ L2 12-7-407 (H24.1.9 生) LL04- Y500248
306	ランドレース	ミヤギノ L2 21 9 0321	LL04-A001285	R3.1.26	ミヤギノ L2 17 8 0014 (H29.6.14 生) LL04- A000893
310	ランドレース	ミヤギノ L2 21 4 0332	LL04-A001289	R3.2.2	ミヤギノ L2 17 10 0075 (H29.6.22 生) LL04- A000962
205-2	ランドレース	ミヤギノ L2 22 2 0300	LL04-A001367	R4.1.31	ミヤギノ L2 14 5 0336 (H26.8.1 生) LL04- A000589
305	ランドレース	ミヤギノ L2 22 5 0041	LL04-A001379	R4.6.14	ミヤギノ L2 18 11 0218 (H30.1.22 生) LL04- A000996
404	ランドレース	ミヤギノ L2 22 3 0232	LL04-A001403	R4.7.24	ミヤギノ L2 20 3 0194 (R2.1.15 生) LL04- A001196
302	ランドレース	ミヤギノ L2 23 4 0426	LL04-A001507	R5.1.30	ミヤギノ L2 17 7 0120 (H29.6.30 生) LL04- A000974
303	ランドレース	ミヤギノ L2 23 6 0085	LL04-A001516	R5.6.20	ミヤギノ L2 19 1 0234 (H31.1.19 生) LL04- A001131
302-2	ランドレース	ミヤギノ L2 24 6 0356	LL04-A001555	R6.2.23	ミヤギノ L2 17 7 0120 (H29.6.30 生) LL04- A000974
301	ランドレース	ミヤギノ L2 24 8 0103	LL04-A001569	R6.7.11	ミヤギノ L2 20 13 0121 (R2.6.30 生) LL04- A001246
305-2	ランドレース	ミヤギノ L2 25 5 0217	LL04-A001583	R7.1.29	ミヤギノ L2 22 2 0300 (R4.1.31 生) LL04- A001367
405	ランドレース	ミヤギノ L2 25 8 0264	LL04-A001569	R7.2.4	ミヤギノ L2 22 5 0041 (R4.6.14 生) LL04- A001379

(R7.4.1～R8.3.31)

統		審査成績					産 地	備 考
母豚名号		一般 外貌	体の 構成	資質	乳器・ 生殖器	肢蹄		
ミヤギノ L2	13 10 0260	特					当 場	R7.5.28廃 用
(H25.7.7 生) LL04- A000368		A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	15 7 0842	特					当 場	R7.10.8廃 用
(H27.3.7 生) LL04- A000701		A	A	A	A	A		
ミヤギノ L2	18 9 0183						当 場	R7.10.15 廃用
(H30.1.19 生) LL04- A000992		A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	20 5 0178					特	当 場	R7.9.10廃 用
(R2.1.15 生) LL04- A001188		A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	19 7 0155					特	当 場	
(R1.7.18 生) LL04- A001175		A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	20 5 0178	特					当 場	R7.10.1廃 用
(R2.1.15 生) LL04- A001188		A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	20 13 0124						当 場	R7.11.12 廃用
(R2.7.3 生) LL04- A001247		B	B	A	A	B		
ミヤギノ L2	19 4 0138						当 場	
(R1.7.15 生) LL04- A001172		B	B	A	A	B		
ミヤギノ L2	20 3 0187						当 場	R7.9.18廃 用
(R2.1.15 生) LL04- A001190		B	B	A	C	B		
ミヤギノ L2	219 7 0155						当 場	
(R1.7.18 生) LL04- A001175		B	B	B	C	C		
ミヤギノ L2	22 7 0269						当 場	
(R4.1.28 生) LL04- A001362		B	B	B	B	B		
ミヤギノ L2	20 13 0124						当 場	
(R2.7.3 生) LL04- A001247		A	B	B	B	B		

(5)種雌豚(デュロック種)

育種番号	品種	名号	証明番号	生年月日	血統
					父豚名号
329-3	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 12 0126	DD04-A001416	R2.7.12	シモフリレツト [*] ミヤチク 16 2 0582(H28.3.11生) DD04-A000700
403	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 14 0131	DD04-A001229	R1.7.4	ミヤチク シモフリレツト [*] 14 7 0711(H26.3.25生) DD04-A000420
411	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0459	DD04-A001354	R2.3.7	ミヤチク 01-330(H13.3.14生) DD04-Y036728
429	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 5 0060	DD04-A001790	R4.5.14	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 3 0508(H31.3.9生) DD04-A001173
429-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 7 0209	DD04-A002221	R6.7.31	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 9 0246(R1.8.26生) DD04-A001265
458-2	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 21 7 0341	DD04-A001510	R3.2.3	シモフリレツト [*] ミヤチク 15 3 0193(H27.7.22生) DD04-A000578
503-4	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 8 0029	DD04-A002344	R7.4.16	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0465(R2.3.10生) DD04-A001361
511-2	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 21 2 0255	DD04-A001680	R3.9.19	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 6 0171(R2.7.24生) DD04-A001438
511-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 4 0148	DD04-A001819	R4.7.16	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 8 0007(H31.4.4生) DD04-A001192
516-2	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 6 0334	DD04-A001301	R2.1.18	シモフリレツト [*] ミヤチク 10-10- 288(H22.9.13生) DD04-Y042992
531-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 3 0410	DD04-A001538	R3.3.11	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 5 0406(H31.1.29生) DD04-A001148
537-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 11 0068	DD04-A001611	R3.6.14	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 3 0508(H31.3.9生) DD04-A001173
549-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 6 0237	DD04-A001967	R4.9.14	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 5 0406(H31.1.29生) DD04-A001148
554	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 18 1 0068	DD04-A001045	H30.4.20	シモフリレツト [*] ミヤチク 13 1 0393(H25.10.2生) DD04-A000350
554-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0464	DD04-A001360	R2.3.10	ミヤチク 01-330(H13.3.14生) DD04-Y036728
555-3	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 12 0183	DD04-A001440	R2.7.28	シモフリレツト [*] ミヤチク 15 3 0193(H27.7.22生) DD04-A000578
558-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 5 0269	DD04-A001682	R3.9.29	ミヤチク シモフリレツト [*] 14 7 0711(H26.3.25生) DD04-A000420
603	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 1 0405	DD04-A001721	R4.1.23	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0465(R2.3.10生) DD04-A001361
607	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 9 0031	DD04-A001596	R3.5.28	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 9 0246(R1.8.26生) DD04-A001265
616	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 23 1 0374	DD04-A001944	R5.1.29	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 1 0349(R3.2.7生) DD04-A001515
616-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 8 0248	DD04-A002232	R6.9.6	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 1 0483(R2.3.31生) DD04-A001369
616-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 9 0347	DD04-A002307	R7.3.11	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 5 0406(H31.1.29生) DD04-A001148
634-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 3 0174	DD04-A001900	R4.8.10	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 2 0154(R3.7.23生) DD04-A001639

(R7.4.1～R8.3.31)

母豚名号	審査成績					産地	備考
	一般 外貌	体の 構成	資質	乳器・ 生殖器	肢蹄		
シモフリット' ミヤチク 14 8 0608(H26.3.7生) DD04-A000408	A	A	A	B	B	当 場	
シモフリット' ミヤチク 11-1-999(H23.7.10生) DD04-Z083967	A	B	B	B	C	当 場	
シモフリット' ミヤチク 17 9 0361(H29.2.4生) DD04-A000818	A	B	A	B	C	当 場	
シモフリット' ミヤチク 19 10 0191(R1.7.31生) DD04-A001243	A	B	A	B	B	当 場	
シモフリット' ミヤチク 20 12 0126(R2.7.12生) DD04-A001416	A	A	A	A	B	当 場	
シモフリット' ミヤチク 17 10 0338(H29.1.28生) DD04-A000807	A	A	A	B	C	当 場	R7.4.30淘汰
ミヤチク シモフリット' 19 14 0131(R1.7.4生) DD04-A001229	A	A	A	A	B	当 場	
ミヤチク シモフリット' 20 5 0459(R2.3.7生) DD04-A001354	B	B	A	B	A	当 場	
ミヤチク シモフリット' 20 5 0459(R2.3.7生) DD04-A001354	A	B	B	B	A	当 場	R7.12.18廃用
シモフリット' ミヤチク 16 4 0075(H28.7.6生) DD04-A000745	A	B	A	B	B	当 場	
ミヤチク シモフリット' 19 8 0005(H31.4.4生) DD04-A001191	A	A	B	A	B	当 場	R8.2.18廃用
シモフリット' ミヤチク 15 3 0273(H27.8.18生) DD04-A000596	B	B	B	C	C	当 場	
シモフリット' ミヤチク 19 3 0526(H31.3.25生) DD04-A001184	B	B	A	C	A	当 場	
ミヤチク シモフリット' 17 6 0018(H29.4.20生) DD04-A000881	B	A	B	B	B	当 場	
ミヤチク シモフリット' 17 6 0018(H29.4.20生) DD04-A000881	A	A	A	A	B	当 場	
シモフリット' ミヤチク 13 6 0368(H25.9.23生) DD04-A000341	B	B	A	A	B	当 場	
ミヤチク シモフリット' 18 2 0253(H30.8.20生) DD04-A001103	A	B	C	A	B	当 場	
シモフリット' ミヤチク 20 1 0153(R2.7.20生) DD04-A001428	B	B	A	B	A	当 場	R7.8.20廃用
ミヤチク シモフリット' 16 1 0614(H28.3.19生) DD04-A000704	B	B	B	A	C	当 場	R7.12.18廃用
シモフリット' ミヤチク 21 10 0309(R3.11.16生) DD04-A001695	B	B	A	A	C	当 場	
シモフリット' ミヤチク 20 6 0334(R2.1.18生) DD04-A001301	A	B	A	B	A	当 場	
シモフリット' ミヤチク 20 6 0334(R2.1.18生) DD04-A001301	A	A	B	A	A	当 場	
シモフリット' ミヤチク 20 4 0269(R2.10.22生) DD04-A001477	B	B	A	C	B	当 場	

育種番号	品種	名号	証明番号	生年月日	血統
					父豚名号
634-4	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 7 0204	DD04-A002219	R6.7.23	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0466(R2.3.10生) DD04-A001362
637-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 2 0443	DD04-A001550	R3.3.15	ミヤチク シモフリレツト [*] 16 2 0055(H28.6.23生) DD04-A000735
649	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 2 0022	DD04-A002261	R6.4.23	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 6 0269(R4.10.14生) DD04-A001989
654	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 2 0390	DD04-A001330	R2.2.17	シモフリレツト [*] ミヤチク 16 7 0504(H28.2.21生) DD04-A000675
654-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 5 0289	DD04-A001690	R3.11.9	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 9 0246(R1.8.26生) DD04-A001265
655	#REF!	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 4 0082	DD04-A001796	R4.6.3	ミヤチク シモフリレツト [*] 14 7 0711(H26.3.25生) DD04-A000420
655-2	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 24 8 0015	DD04-A002260	R6.4.18	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 6 0171(R2.7.24生) DD04-A001438
703	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 4 0168	DD04-A002212	R6.6.27	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 6 0269(R4.10.14生) DD04-A001989
703-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 4 0168	DD04-A002212	R6.6.27	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 6 0269(R4.10.14生) DD04-A001989
703-3	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 5 0020	DD04-A002342	R7.4.16	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 4 0159(R1.7.8生) DD04-A001236
707	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 23 3 0306	DD04-A002100	R5.10.8	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 5 0406(H31.1.29生) DD04-A001148
734	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 24 2 0441	DD04-A002140	R6.2.24	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0466(R2.3.10生) DD04-A001362
737	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 2 0245	DD04-A001973	R4.9.16	ミヤチク シモフリレツト [*] 20 5 0466(R2.3.10生) DD04-A001362
737-2	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 7 0354	DD04-A002305	R7.3.12	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 7 0418(R4.2.10生) DD04-A001736
746	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 23 3 0516	DD04-A002013	R5.3.27	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 2 0154(R3.7.23生) DD04-A001639
754	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 5 0060	DD04-A002357	R7.6.6	ミヤチク シモフリレツト [*] 19 5 0406(H31.1.29生) DD04-A001148
755	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 25 3 0409	DD04-A002333	R6.3.26	ミヤチク シモフリレツト [*] 21 4 0113(R3.7.12生) DD04-A001634
837	デュロック	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 2 0245	DD04-A002256	R6.4.16	ミヤチク シモフリレツト [*] 22 6 0269(R4.10.14生) DD04-A001989
846	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 24 1 0178	DD04-A002214	R6.7.3	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 12 0131(R2.7.12生) DD04-A001418
846-2	デュロック	シモフリレツト [*] ミヤチク 25 3 0068	DD04-A002360	R7.6.13	シモフリレツト [*] ミヤチク 20 1 0483(R2.3.31生) DD04-A001369

母豚名号	審査成績					産地	備考
	一般 外貌	体の 構成	資質	乳器・ 生殖器	肢蹄		
シモフリレツト' ミヤチク 20 4 0269(R2.10.22生) DD04-A001477	A	B	A	A	A	当 場	
シモフリレツト' ミヤチク 19 8 0251(R1.9.6生) DD04-A001270	A	A	A	A	B	当 場	R7.12.18廃用
ミヤチク シモフリレツト' 22 6 0237(R4.9.14生) DD04-A001967	B	B	B	B	A	当 場	
シモフリレツト' ミヤチク 18 1 0068(H30.4.20生) DD04-A001045	A	A	B	A	B	当 場	R7.5.7廃用
シモフリレツト' ミヤチク 18 1 0068(H30.4.20生) DD04-A001045	A	B	A	B	B	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 20 11 0441(R2.2.29生) DD04-A001349	B	A	B	C	B	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 20 11 0441(R2.2.29生) DD04-A001349	B	C	B	B	A	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 22 1 0405(R4.1.23生) DD04-A001721	A	B	A	A	B	当 場	R7.10.1廃用
ミヤチク シモフリレツト' 22 1 0405(R4.1.23生) DD04-A001721	A	A	B	B	C	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 22 1 0405(R4.1.23生) DD04-A001721	A	A	B	A	A	当 場	
シモフリレツト' ミヤチク 21 9 0031(R3.5.28生) DD04-A001596	A	B	B	C	C	当 場	R7.8.7廃用
ミヤチク シモフリレツト' 22 3 0174(R4.8.05生) DD04-A001900	A	B	A	A	B	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 21 2 0443(R3.3.15生) DD04-A001550	A	B	C	A	A	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 21 2 0443(R3.3.15生) DD04-A001550	A	A	A	A	A	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 21 1 0366(R3.2.21生) DD04-A001521	B	B	C	B	A	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 21 5 0289(R3.11.9生) DD04-A001690	A	A	A	A	A	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 22 4 0082(R46.3生) DD04-A001796	A	A	A	A	A	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 22 2 0245(R4.9.16生) DD04-A001973	A	B	B	B	B	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 23 3 0516(R5.3.27生) DD04-A002013	B	C	B	B	C	当 場	
ミヤチク シモフリレツト' 23 3 0516(R5.3.27生) DD04-A002013	A	A	A	A	A	当 場	

(5) 種雌豚(ランドレース種)

育種番号	品 種	名 号	証明番号	生年月日	血	
					父豚名号	
443	ランドレース	ミヤギノ L2 20 5 0178	LL04-A001188	R2.1.15	ミヤギノ L2 17 7 0120 (H29.6.30 生) LL04-	A000974
329-3	ランドレース	ミヤギノ L2 20 3 0187	LL04-A001190	R2.1.15	ミヤギノ L2 15 6 0623 (H27.2.4 生) LL04-	A000672
217-3	ランドレース	ミヤギノ L2 20 14 0300	LL04-A001221	R2.2.29	ミヤギノ L2 13 8 0785 (H25.2.20 生) LL04-	A000191
246-3	ランドレース	ミヤギノ L2 20 13 0124	LL04-A001247	R2.7.3	ミヤギノ L2 13 8 0785 (H25.2.20 生) LL04-	A000191
207-2	ランドレース	ミヤギノ L2 20 13 0151	LL04-A001256	R2.7.8	ミヤギノ L2 19 5 0239 (H31.1.20 生) LL04-	A001133
326-2	ランドレース	ミヤギノ L2 21 10 0032	LL04-A001326	R3.6.15	ミヤギノ L2 14 5 0336 (H26.8.1 生) LL04-	A000589
534	ランドレース	ミヤギノ L2 21 4 0059	LL04-A001338	R3.6.22	ミヤギノ L2 17 7 0120 (H29.6.30 生) LL04-	A000974
326-3	ランドレース	ミヤギノ L2 22 11 0216	LL04-A001355	R4.1.19	ミヤギノ L2 20 13 0121 (R2.6.30 生) LL04-	A001246
317-2	ランドレース	ミヤギノ L2 22 9 0220	LL04-A001356	R4.1.20	ミヤギノ L2 17 8 0014 (H29.6.14 生) LL04-	A000893
447-2	ランドレース	ミヤギノ L2 22 7 0269	LL04-A001362	R4.1.28	ミヤギノ L2 21 4 0332 (R3.2.2 生) LL04-	A001289
329-4	ランドレース	ミヤギノ L2 22 8 0030	LL04-A001383	R4.6.14	ミヤギノ L2 21 4 0332 (R3.2.2 生) LL04-	A001289
634	ランドレース	ミヤギノ L2 22 1 0089	LL04-A001391	R4.6.19	ミヤギノ L2 18 11 0218 (H30.1.22 生) LL04-	A000996
423	ランドレース	ミヤギノ L2 23 5 0239	LL04-A001407	R5.1.18	ミヤギノ L2 20 3 0194 (R2.1.15 生) LL04-	A001196
543	ランドレース	ミヤギノ L2 23 4 0292	LL04-A001412	R5.1.22	ミヤギノ L2 20 3 0194 (R2.1.15 生) LL04-	A001196
442	ランドレース	ミヤギノ L2 23 7 0088	LL04-A001517	R5.6.21	ミヤギノ L2 19 5 0239 (H31.1.20 生) LL04-	A001133
346	ランドレース	ミヤギノ L2 23 5 0130	LL04-A001524	R5.6.23	ミヤギノ L2 22 2 0300 (R4.1.31 生) LL04-	A001367
523	ランドレース	ミヤギノ L2 24 1 0254	LL04-A001543	R6.1.29	ミヤギノ L2 23 4 0426 (R5.1.30 生) LL04-	A001507
317-3	ランドレース	ミヤギノ L2 24 8 0001	LL04-A001560	R6.6.19	ミヤギノ L2 22 5 0041 (R4.6.14 生) LL04-	A001379
547	ランドレース	ミヤギノ L2 24 9 0012	LL04-A001564	R6.6.20	ミヤギノ L2 22 2 0300 (2021/31 生) LL04-	A001367
346-2	ランドレース	ミヤギノ L2 25 8 0260	LL04-A001588	R7.2.4	ミヤギノ L2 22 5 0041 (R4.6.14 生) LL04-	A001379
417	ランドレース	ミヤギノ L2 25 5 0308	LL04-A001616	R7.2.18	ミヤギノ L2 24 6 0356 (R6.2.23 生) LL04-	A001555

統	母豚名号	審査成績					産 地	備 考
		一般 外貌	体の 構成	資質	乳器・ 生殖器	肢蹄		
ミヤギノ L2	17 9 0286						当 場	
(H29.2.1 生) LL04-	A000876	A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	18 11 0215						当 場	R7.4.2廃用
(H30.1.22 生) LL04-	A000994	A	A	A	A	A		
ミヤギノ L2	12-7-646						当 場	R7.4.2廃用
(H24.2.3 生) LL04-	Z501799	B	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	13 10 0209	特					当 場	R7.9.18廃用
(H25.7.6 生) LL04-	A000356	A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	13 10 0260	特					当 場	
(H25.7.7 生) LL04-	A000368	A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	15 7 0842						当 場	
(H27.3.7 生) LL04-	A000701	B	A	A	B	A		
ミヤギノ L2	19 1 0288						当 場	
(H31.1.29 生) LL04-	A001144	A	B	B	A	B		
ミヤギノ L2	15 7 0842						当 場	
(H27.3.7 生) LL04-	A000701	B	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	17 9 0231						当 場	
(H29.1.23 生) LL04-	A000866	A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	17 8 0126						当 場	
(H29.7.2 生) LL04-	A000978	B	B	A	A	A		
ミヤギノ L2	18 11 0215	特		特			当 場	
(H30.1.22 生) LL04-	A000994	A	A	A	A	A		
ミヤギノ L2	21 4 0059				特		当 場	R7.7.7廃用
(R3.6.22 生) LL04-	A001338	A	A	A	A	A		
ミヤギノ L2	19 2 0124						当 場	
(R1.7.8 生) LL04-	A001167	B	B	A	A	B		
ミヤギノ L2	20 5 0178						当 場	
(R2.1.15 生) LL04-	A001188	A	B	A	B	A		
ミヤギノ L2	19 8 0026						当 場	
(R1.6.28 生) LL04-	A001156	A	B	A	A	A		
ミヤギノ L2	20 13 0125						当 場	
(R2.7.3 生) LL04-	A001248	A	A	A	A	B		
ミヤギノ L2	23 5 0239						当 場	
(R5.1.18 生) LL04-	A001407	B	B	B	C	B		
ミヤギノ L2	20 14 0300						当 場	R8.1.30配布
(R2.2.9 生) LL04-	A001221	B	B	B	C	C		
ミヤギノ L2	19 3 0130						当 場	
(R1.7.9 生) LL04-	A001169	B	B	B	C	B		
ミヤギノ L2	20 13 0124						当 場	
(R2.7.3 生) LL04-	A001247	B	B	B	C	B		
ミヤギノ L2	22 9 0220						当 場	
(R4.1.20 生) LL04-	A001356	B	B	B	B	B		

3 生産物の状況

(1) 生乳の生産（単位：kg）

区 分	生産量
生 乳	341,442

(2) 人工授精用精液の生産配布

1) 牛

（単位：本）

区 分	前年繰越	生産量	払 出				翌年繰越
			譲 渡	場 用	その他	計	
黒毛和種	212,096	33,735	12,853	380	58,000	71,233	174,598

2) 豚

（単位：本）

区 分	前年繰越	生産量	払 出				翌年繰越
			譲 渡	場 用	その他	計	
デュロック	0	6,402	5,587	189	626	6,402	0
計	0	6,402	5,587	189	626	6,402	0

(3) 受精卵の生産配布

1) 牛

（単位：個）

区 分	生産量	譲 渡
黒毛和種	133	62

4. 牧草・飼料作物の生産

(1) 生産状況

利用区分	面積	草種	施肥量	収穫回数及び収穫時期	生草収量	調製形態
採草地	53.0ha 利用 50.1ha	オーチャートグラス イタリアンライグラス	年間 N- P- K 8.5-3.4-3.4 kg/10a 堆肥 1.5t/10a	3回 1番草 令和7年 5月16日 ～6月8日 2番草 6月19日 ～7月23日 3番草 9月24日 ～10月10日	2.0～4.0 t/10a	1番草 ラップサイレージ 2番草 ラップサイレージ 3番草 ラップサイレージ
放牧地	2.9ha	オーチャートグラス ペレニアルライグラス	休牧			
飼料畑	6.6ha 利用 4.8ha	飼料用トウモロコシ SH4812(RM125) 播種日 4月22日 栽植密度 7,100本/10a	基肥 (側条施肥) N-P-K 8.0-4.0-4.0 kg/10a 堆肥 4t/10a	令和7年 8月25日 ～8月26日 令和7年 9月10日	6.0t/10a	バンカーサイロ 及び 地下サイロ ラップロール
計	62.5ha					

※放牧地2.9haは放射性物質の除染を行っていないため利用自粛。

(2) 害虫及び雑草防除

利用区分	内容	処理日	使用薬剤
飼料用トウモロコシ	雑草防除 4.8ha	令和7年 4月25日 (土壌処理) 令和7年 5月30日 (茎葉処理)	ケサノコールト アルファート
採草地	雑草防除 17.6ha 雑草防除 21.5ha	令和7年11月 4日 令和7年11月 5・6日	バンベルD液剤 ハーモニーDF水和剤

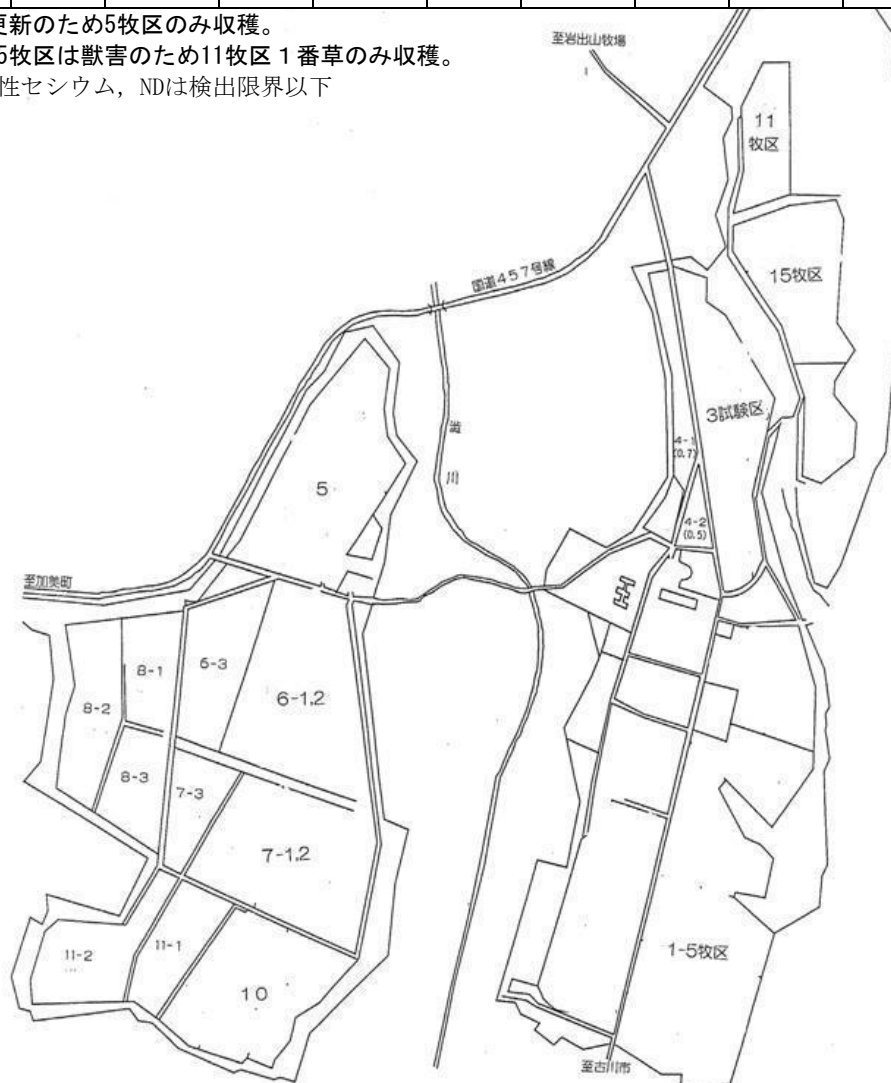
令和7年産牧草サイレージ生産実績及び放射性物質検査結果

圃場名	面積 (ha)	番草別収穫ロール個数(収穫日)						摘要	
		1 番草		2 番草		3 番草		合計	優先草種
		5/16 ～6/8	RCs Bq/kg	6/19 ～7/23	RCs Bq/kg	9/24 ～10/10	RCs Bq/kg		
3 号-1.2	3.2	42	ND	16	ND	22	0.7	80	イタリアンライグラス
4 号-1.2	1.2	9	ND	5	0.8	6	ND	20	イタリアンライグラス
6 号-1.2	6.8	80	1.1	62	1.0	46	2.5	188	オーチャードグラス
7 号-1.2	5.9	95	ND	34	0.8	30	ND	159	オーチャードグラス
7 号-3	2.1	34	ND	11	ND	5	ND	50	イタリアンライグラス
8 号-1.3	3.8	105	ND	47	0.8	13	ND	165	イタリアンライグラス
10 号	5.6	60	ND	36	ND	11	ND	107	イタリアンライグラス
11 号-1	2.2	38	ND	11	ND	8	ND	57	イタリアンライグラス
11 号-2	2.6	39	ND	10	ND	8	0.7	57	イタリアンライグラス
1-5 牧区	8.5	4	ND	1	-	2	-	7	イタリアンライグラス
11 号牧区	2.6	30	0.6	-	-	-	-	30	オーチャードグラス
15 号牧区	2.9	-	-	-	-	-	-	-	オーチャードグラス
計	53.0	536		233		151		920	

※1-4牧区更新のため5牧区のみ収穫。

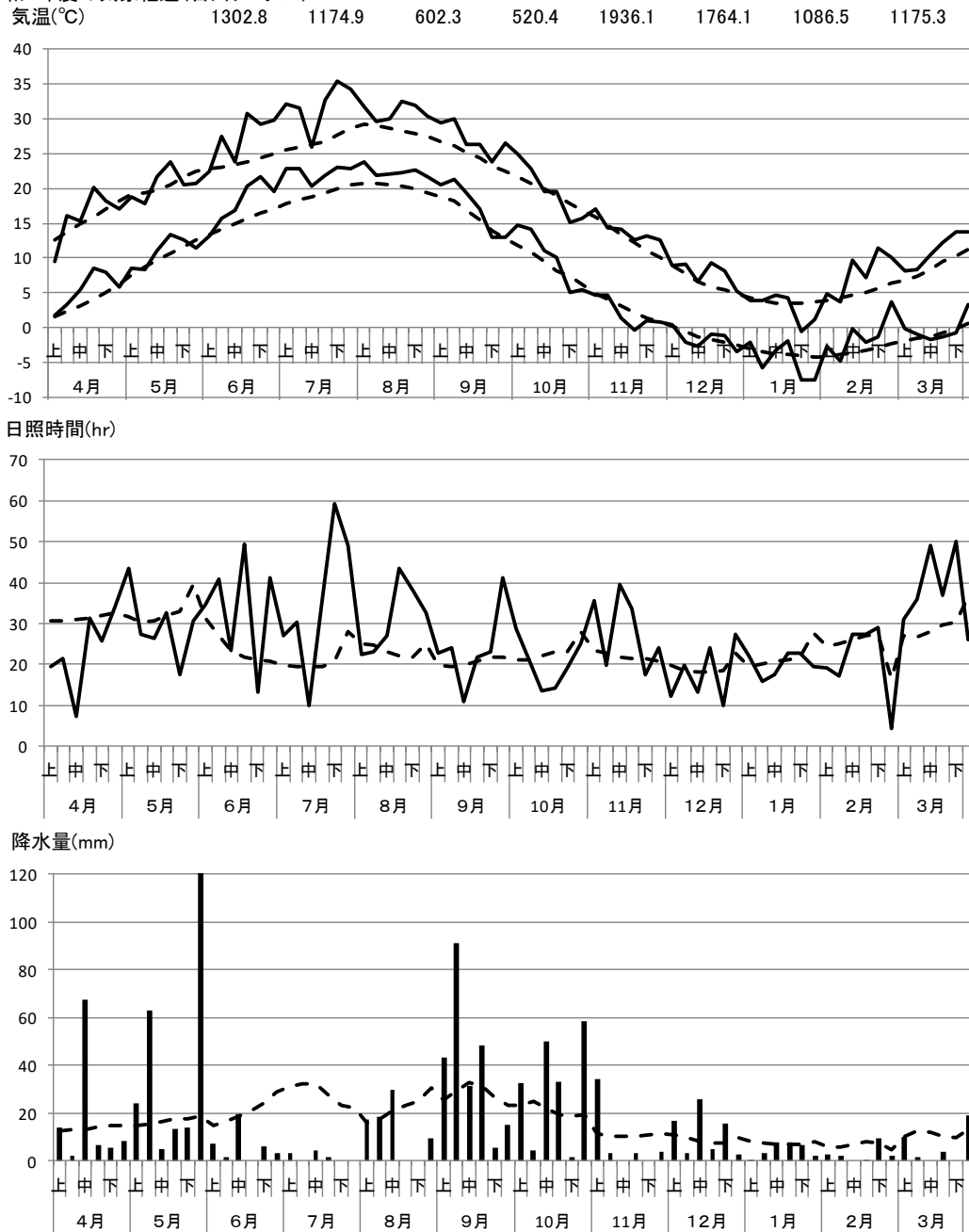
11号牧区15牧区は獣害のため11牧区1番草のみ収穫。

RCsは放射性セシウム, NDは検出限界以下



5. 気象経過

令和7年度の気象経過(古川アメダス)



※破線は平年値

V 総 務

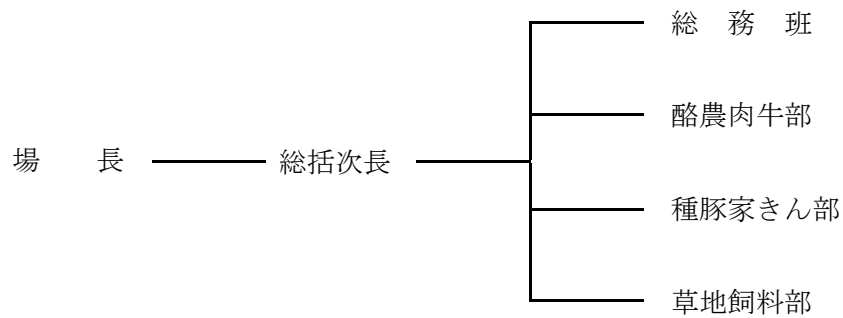
1. 沿 革

大正 10(1921)年 8 月	刈田郡白石町大字郡山（現白石市）に創設。種牛（ホルスタイン種・改良和種）に関する業務のみ施行。
昭和 3 (1928)年 4 月	緬羊、山羊、豚、鶏および兎に関する業務を追加施行。
昭和 19(1944)年 4 月	有畜農業指導員養成施設を併置。
昭和 22(1947)年 4 月	上記養成施設が畜産技術員養成施設と改められる。
昭和 24(1949)年 5 月	玉造郡西大崎村（現岩出山町）所在の農林省宮城種畜牧場の廃場に伴いその施設と家畜を譲受。
昭和 24(1949)年 6 月	白石町より西大崎村に移転更に加美種畜場を閉鎖、その家畜を当場に移し新たに馬に関する業務を加えて総合種畜場として発足。
昭和 29(1954)年 10 月	家畜人工授精（牛）メインセンターを併設、県内北部（5 家畜保健衛生所管内）に精液配布業務を開始。
昭和 32(1957)年 4 月	鶏の抜取見本産卵能力検定（R S T）実施。
昭和 33(1958)年 4 月	種雄牛を集中管理。人工授精精液を県内一円配布。
昭和 35(1960)年 11 月	組織改正により、家畜、家きん、飼料作物に関する試験研究業務を追加。
昭和 36(1961)年 10 月	畜産技術員養成施設が畜産技術講習施設に改正。
昭和 40(1965)年 4 月	豚の産肉能力検定事業を開始。
昭和 43(1968)年 4 月	液体窒素による牛凍結精液を県内一円に配布開始。
昭和 43(1968)年 10 月	玉造郡鳴子分場（旧開拓営農普及農場）併置（昭和 46 年 3 月に閉鎖）。
昭和 45(1970)年 4 月	庶務、種畜、草地飼料の 3 課制となる。
昭和 48(1973)年 4 月	宮城県畜産試験場に改め、総務課、家畜第一部（乳牛科、肉牛科、畜産化学科）、家畜第二部（養豚科、養鶏科、畜産公害科）および草地飼料部（草地科、飼料科）の 1 課 3 部制となる。
昭和 49(1974)年 6 月	種雄牛「茂重波」を兵庫県より購入、同年精液配布（昭和 63 年 1 月廃用）。
昭和 52(1977)年 4 月	現在の本館を建設。宮城県農業実践大学校（現宮城県農業大学校）が併設される。
昭和 53(1978)年 4 月	総務課、研究第一部（経営研究科、乳牛科、肉牛科）、研究第二部（養豚科、養鶏科、畜産化学科）、研究第三部（草地飼料科、畜産公害科）となる。
昭和 58(1983)年 4 月	研究第二部に原種豚造成科を新設し、種豚舎と検定豚舎完成。同時に畜産化学科を研究第三部に編入。
昭和 59(1984)年 6 月	前年受精卵移植技術に着手し、本県最初の受精卵移植による子牛が誕生。
昭和 61(1986)年 4 月	場内組織を総務課、酪農肉牛部、種豚家きん部、草地飼料部に改称し、酪農肉牛部に受精卵研究科を新設。

平成 2 (1990) 年 3 月	前年ランドレース種系統造成完了、「ミヤギノ」の系統認定を受ける。
平成 2 (1990) 年 4 月	原種豚造成科を原種豚科に改称。
平成 4 (1992) 年 6 月	高泌乳牛の飼養管理を目的とした乳牛舎完成。
平成 5 (1993) 年 4 月	「茂勝」を基幹種雄牛に選定した（平成 16 年 12 月廃用）。
平成 9 (1997) 年 4 月	受精卵研究科をバイオテクノロジー研究科に改称。翌年 1 月バイオテック棟完成。
平成 11 (1999) 年 4 月	組織改正により、総務班、酪農肉牛部（乳牛チーム、肉牛チーム、バイオテクノロジー研究チーム）、種豚家さん部（原種豚チーム、養豚家さんチーム）、草地飼料部（草地飼料チーム、環境資源チーム）となる。
平成 14 (2002) 年 3 月	前年デュロック種系統造成完了、「しもふりレッド」の系統認定を受ける。翌年 2 月原種豚舎完成。
平成 14 (2002) 年 8 月	家畜排せつ物法に対応した、たい肥化棟（強制発酵処理施設）を建設。
平成 19 (2007) 年 3 月	「茂洋」を基幹種雄牛に選定した（令和元年 9 月廃用）。
平成 21 (2009) 年 3 月	前年ランドレース種系統造成完了、「ミヤギノ L 2」の系統認定を受ける。
平成 30 (2018) 年 11 月	新しい種雄牛舎と精液採取棟完成。

2. 機 構

(1) 機 構 図



(2) 職 員 名 簿

(令和8年3月31日現在)

所 属	職	氏 名
総 務 班	部技術参事兼場長	菊地 武
	副参事兼総括次長	千葉 加寿子
	(兼班長)	
	兼 班 長	千葉 加寿子
	主 幹	小山 奈美
酪農肉牛部	主 任 主 査	千葉 和弘
	主 査	後藤 裕太郎
	主 事	安倍 正
	部 長	石黒 裕敏
	研 究 員	福田 純子
乳牛チーム	技 師	羽鳥 連
肉牛チーム	技 師	高橋 弘晃
	技 師	小宮 亮太
	技 師	佐々木 孔亮
	副 主 任 研 究 員	氏家 哲
バイオテクノロジー 研究チーム (酪農肉牛部兼 草地飼料部)	総 括 研 究 員	及川 俊徳
	研 究 員	佐藤 秀俊
	技師(農場業務主任)	加藤 秀樹
	技師(農場業務主任)	千葉 美保
	技師(農場業務)	阿部 浩
	技師(農場業務)	手代木 弘樹
	技師(農場業務)	門間 恵
	技師(農場業務)	小澤 志歩
	技師(農場業務)	今野 登

所 属	職	氏 名
種豚家さん部	部 長	武田 正寛
養豚家さんチーム	研 究 員	曾地 雄一郎
	研 究 員	高橋 伸和
	技 師	河野 優紀
原種豚チーム	技 師	今井 勇志
	技 師	小林 朋生
(種豚家さん部)	技師 (農場業務主任)	門脇 裕司
	技師 (農場業務主任)	岩浅 忍
	技師 (農場業務)	菅原 雄司
	技師 (農場業務)	天野 奨喜
	技師 (農場業務)	尾形 敏
草地飼料部	部 長	荒木 利幸
草地飼料チーム	副 主 任 研 究 員	天野 祐敏
	副 主 任 研 究 員	杉本 達郎
環境資源チーム	上席主任研究員	半沢 康弘
	技 師	伊藤 裕之
(酪農肉牛部兼 草地飼料部)	技師 (農場業務主任)	尾形 優
	技師 (農場業務)	及川 真樹
	技師 (農場業務)	門間 友和
	技師 (農場業務)	及川 孝昭

3. 会 計

(1) 歳 入

(令和8年5月31日現在)

科 目	収 入 額	備 考
	円	
使 用 料 及 び 手 数 料	19,700,480	
使 用 料	827,480	鉄塔敷等使用料
手 数 料	18,873,000	和牛・豚精液
財 産 収 入	73,179,041	
財 産 売 払 収 入	73,179,041	
物 品 売 払 収 入	7,689,393	肥育牛等販売代金
生 産 物 売 払 収 入	65,489,648	原乳等販売代金
諸 収 入	11,746,171	
受 託 事 業 収 入	9,706,304	受託事業収入
雑 収 入	2,039,867	立木補償金等
収 入 証 紙 収 入	20,449,900	和牛・豚精液
計	125,075,592	

(2) 歳 出

	0 2 総務費		0 6 農林水産業費		
	0 1 総務管理費		0 1 農業費		
	0 1 一般管理費	0 2 人事管理費	0 2 総合農政 企画指導費	0 7 食料需給総 合対策費	1 0 農作物対策 費
0 1 報 酬					
0 2 給 料					
0 3 職員手当等					
0 4 共 済 費					
0 7 報 償 費					
0 8 旅 費		12, 008			
1 0 需 用 費					99, 000
1 1 役 務 費		10, 503			
1 2 委 託 料					
1 3 使用料及び 賃借料					
1 4 工事請負費					
1 7 備品購入費					
1 8 負担金補助 及び交付金		44, 000			
2 2 償還金利子 及び割引料					
2 6 公 課 費					
計	0	66, 511	0	0	99, 000

(単位：円、令和8年5月31日現在)

				合 計
	0 2 畜産業費			
1 4 農業試験 研究費	0 2 畜産振興費	0 3 家畜保健 衛生費	0 4 畜産試験 研究費	
			353, 720	353, 720
	3, 453, 270		212, 010, 907	215, 464, 177
	1, 606, 129		126, 715, 914	128, 322, 043
	790, 914		63, 975, 997	64, 766, 911
25, 000				25, 000
232, 160	509, 750		916, 553	1, 670, 471
	63, 176, 083		120, 683, 653	183, 958, 736
	7, 482, 208		2, 923, 795	10, 416, 506
	15, 036, 860		16, 397, 543	31, 434, 403
	616, 440		14, 821, 468	15, 437, 908
			8, 063, 000	8, 063, 000
	88, 000		3, 571, 832	3, 659, 832
	5, 000		185, 600	234, 600
			2, 000	2, 000
			146, 407	146, 407
257, 160	92, 764, 654	0	570, 768, 389	663, 955, 714

4. 県有財産

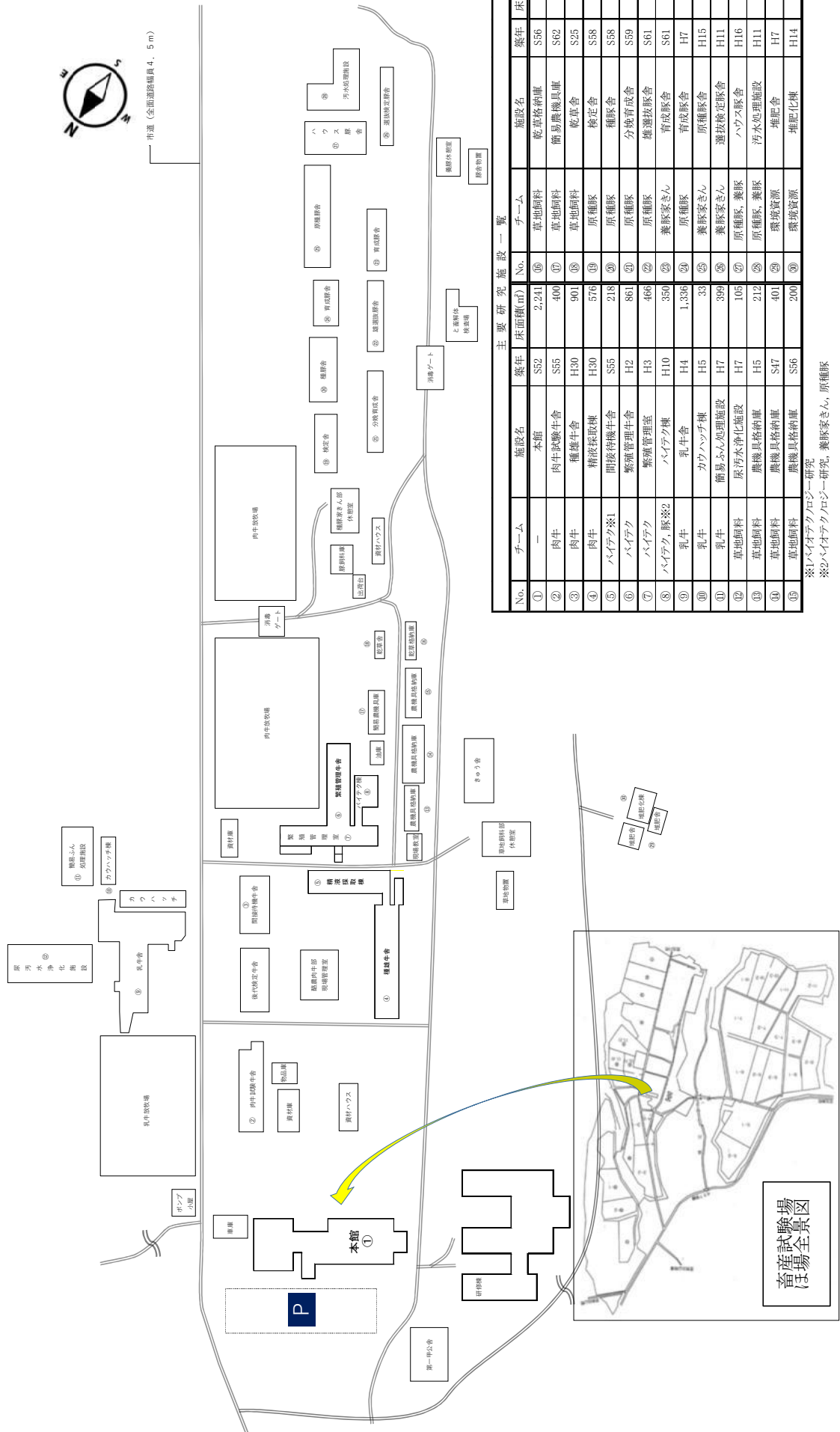
(1) 土地

区 分	利用区分	面 積	備 考
行政財産	敷 地	159,051.71 m ²	建 物
〃	圃 場	989,594.33 m ²	そ の 他
〃	山 林	9,863.00 m ²	
計		1,158,509.04 m ²	
普通財産	敷 地	8,679.74 m ²	
計		8,679.74 m ²	
合 計		1,167,188.78 m ²	

(2) 建物

区 分	利用区分	面 積	備 考
行政財産	本 館	2,240.98 m ²	二 階 建
〃	畜舎その他	15,241.01 m ²	
計		17,481.99 m ²	
普通財産	宿 舎	465.14 m ²	
計		465.14 m ²	
合 計		17,947.13 m ²	

宮城県畜産試験場配置図



編 集 委 員

豊 島 稔 鶴 田 昇

武 田 正 寛 羽 鳥 連

高 橋 弘 晃 河 野 優 紀

荒 木 利 幸 安 倍 正

宮城県畜産試験場年報（令和 7 年度）

令和 8 年 6 月発行

編集兼発行 宮城県畜産試験場
宮城県大崎市岩出山南沢字樋渡 1
電話番号 (0229)-72-3101
郵便番号 989-6445

